KL-S10
取扱説明書
保証書別添

本機をご使用になる前に、必ず本書の「安全上のご注意」をお読みください。
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

MO0006-B

CASIO

安全上のご注意

このたびは、NAME LAND「KL-S10」をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。
- ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 本書はお読みになった後も大切に保管してください。

絵表示について
この取扱説明書および製品での表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例
△記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。(左の例は感電注意)

⃠記号は「してはいけないこと」を意味しています。(左の例は分解禁止)

●記号は「しなければいけないこと」を意味しています。(左の例はプラグをコンセントから抜く)

⚠ 警 告

電源・電圧について

●表示された電源電圧(交流100V)以外の電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災・感電の原因となります。

異常な状態にご注意ください

●万一、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ずACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて、販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに修理をご依頼ください。

⚠ 警 告

ACアダプターについて

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

●ACアダプターは必ず付属品をお使いください。付属品以外のACアダプターを使用するとコードが溶けたり、傷ついたりして、火災・感電の原因となります。

●万一電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●濡れた手でACアダプターに触れないでください。感電の原因となります。

分解しないでください

●本機を分解・改造しないでください。感電・火傷・けがをするおそれがあります。

⚠ 警 告

窒息注意

●製品本体が入っていた袋は、お子様がかぶって遊ばないように、手の届かないところに保管または廃棄してください。窒息のおそれがあります。

本機を落とさないでください

●万一、本機を落としたり、本体を破損した場合は、まず本体の電源スイッチを切り、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはカシオテクノ・サービスステーションにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

電池について

●電池は、充電や分解、ショートする恐れのあることはしないでください。また、加熱したり火の中へ投入したりしないでください。

⚠ 注 意

ACアダプターについて

●電源コードをストーブ等の熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●ACアダプターを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。(必ずプラグを持って抜いてください)

●旅行などで長期間本機をご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。

●製品本体を移動させる場合は、必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●お手入れの際は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●使用後は本体の電源スイッチを切り、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

⚠ 注 意

不安定な場所に置かないでください

●ぐらついた台の上や高い棚の上など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

水、異物はさけてください

●コーヒー・ジュースなどの飲み物や花瓶の水などをこぼさないでください。火災・感電の原因となります。万一、こぼしたときは、速やかに本体の電源スイッチを切り、差し込みプラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店またはカシオテクノ・サービスステーションにご連絡ください。

設置場所について

●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災·感電の原因となることがあります。

●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●本機の上に重い物を置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下してけがをするおそれがあります。

⚠ 注 意

電池について

●電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災やけがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。

- 極性(＋とーの向き)に注意して正しく入れてください。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しないでください。
- 種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。
- 長時間使用しないときは、本体から電池を取り出しておいてください。
- 本機で指定されている電池以外は使用しないでください。

メモリー保護

●本機に記憶させた内容はノートに書くなどして本機とは別に必ず控えを残してください。本機の故障、修理や電池の消耗などにより、記憶内容が消えることがあります。

テレビ・ラジオのそばでのご使用について

この装置は、クラスB情報装置(住宅地域またはその隣接した地域において使用されるべき情報装置)で住宅地域での電波障害防止を目的とした情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)基準に適合しております。しかし、本装置をラジオ、テレビジョン受信機に近接してご使用になると、受信障害の原因になることがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- **本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。**
- **本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一不審な点や誤りなど、お気付きのことがありましたらご連絡ください。**
- **本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。**
- **万一、本機使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。**
- **故障、修理、電池消耗等に起因する文章の消失による、損害および逸失利益等につきまして、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。**

準備

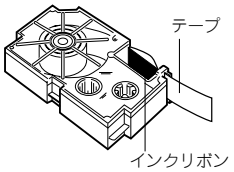
文字

早わかり目次

安全上のご注意 …… 表2
各部のなまえ …… 8
　付属品を確認しましょう …… 8
この取扱説明書の読みかた …… 9
操作の進めかた …… 9
すぐにNAME LANDを使う …… 10

準　備

テープカートリッジについて(ここから見てください) … 12
　テープカートリッジをセットする …… 12
　テープカートリッジを取り出す …… 13



電源について …… 13
はじめて使うときは「メモリーの初期化」を！ … 15
電源を入れる・切る …… 16
キーのはたらき …… 17
画面の見かた …… 17
カーソルのはたらきと動かしかた …… 18

文　字

文字の入れかたを覚える …… 19
　文字を入れる練習をします。ラベルを作る前にいっしょに練習してみましょう！
ローマ字入力？　それとも　かな入力？ …… 22
文字キーの使いかた …… 22
ひらがな・カタカナを入れる …… 23
漢字を入れる …… 24
アルファベットや数字を入れる …… 27
記号を入れる …… 28

絵文字を入れる …… 29

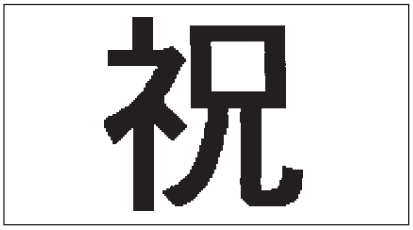
文字を間違えたときは …… 29
すべての文字を消すには …… 32
オリジナルの文字を作る(外字) …… 33
　作る・修正する・入れる

簡単ラベル

こんなにある！使えるフォーマット（ここから見てください） 36
ビデオラベル・オーディオラベルなど、いろいろなラベルを簡単に作ることができます。

ビデオやカセットなどのラベルを作る（用途別ラベル） … 36

大きなラベルを作る（拡大印刷） ……39



「新発売」、「至急」などのラベルを印刷する（ロゴコレクション） 41

フリーラベル

フリーラベルを作る（ここから見てください） …42
ラベルの**デザインを決める**（書式） ……42
ラベルのフォーマット（書式・ラベルの長さ・文字サイズ・書体など）を自由に設定します。オリジナルのラベルに挑戦しよう！

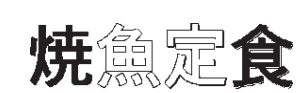
すてきなラベルは**ブロック**から ……43
2行以上のラベルを作る ……43
ジャストフィット印刷について ……44
ラベルの**書式**を決める ……45
文字の**大きさ**を決める ……50
文字単位で大きさを決める …… 50
文字を**上付・下付**にする ……52
書体を変える ……53

フリーラベルの装飾

ラベルを美しく仕上げる（ここから見てください） …… 54
文字にメリハリをつけて、ラベルをより美しく仕上げましょう。

文字に**飾り**をつける ……54

文字を**目立たせる** ……55



フレームをつける ……56

フリーラベルの印刷

作成したラベルの**レイアウト**を見る ……58
印刷結果を画面で見る ……58
フリーラベルを**印刷**する ……59
テープを空送りする …… 60

おもしろ機能

スタンプ用のラベルを作る ……61

登　録

定型フォーマットラベルを登録する・呼び出す …64
登録する・呼び出す・削除する
フリーラベルを登録する・呼び出す ……66
登録する・呼び出す・削除する

こんなときは

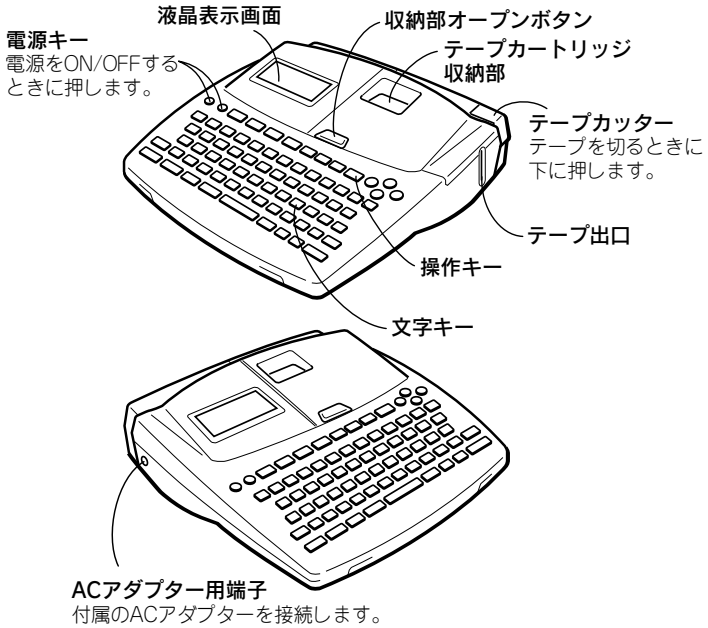
故障かな？ と思ったら ……69
こんなメッセージがでてきたら ……71
ブザー音を消したい ……72
上書きにしたい ……72
かなで文字を入れたい（かな入力） ……73
画面の明るさ・文字の濃さを変えたい ……73
キレイに印刷されないときは（クリーニング） …74

資料集

ローマ字入力一覧……76
記号・絵文字・フレーム一覧 ……78
用途別フォーマット一覧 ……79
スタンプフォーマット一覧 ……81
各機能で使用できるテープ幅 ……82
拡大印刷時のテープ幅と文字の大きさ ……82
内蔵漢字一覧……83

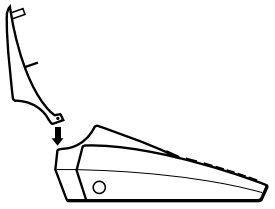
「メモリーを初期化した時」・「電源ONした時」の設定 ……88
仕様……88
別売品一覧……90
ご使用上の注意……94
索引……95
保証・アフターサービス ……96
カシオテクノ・サービスステーション ……96

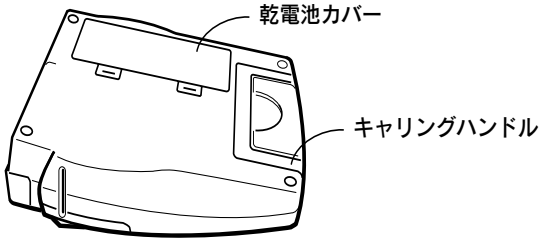
各部のなまえ



テープカートリッジ収納部のカバーの再セット方法

テープカートリッジ収納部のカバーが外れても、イラストのように簡単に再セットできます。このとき、カバーのツメを破損しないよう、注意してください。

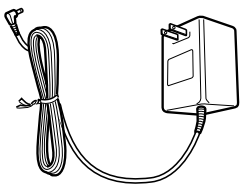


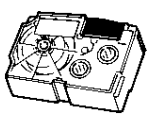


付属品を確認しましょう

ご使用になる前に、以下のような付属品がそろっているかどうかを確認してください。

- ACアダプター1個（AD-A12070）
- テープカートリッジ1個
- 取扱説明書
- 保証書





この取扱説明書の読みかた

マークの意味

重要 操作を進めていくうえで、欠かすことのできない**注意事項や制限事項**などが掲載されていることを示します。

参考 知っておくと**役にたつ情報**や、そこで説明されていることとは少し違った使いかたなどが紹介されていることを示します。

参照 そこで説明されていることに**関するページの、ページ番号**が掲載されていることを示します。

キーの表記について

●本文中では、操作手順の中で使うキー(ボタン)を[1 ぬ]や[実行]などのように表記しています。

例 [1 ぬ]を押したあとに続けて[実行]を押すときの表記

↓

[1 ぬ][実行]と押します。

●NAME LANDのキーの上(または下)に[機能]と同じ色で書かれている機能(「設定」や「イメージ表示」など)を使うには、[機能]を押したあとに、続けて「機能名が[機能]と同じ色で上(または下)に書かれているキー」を押します。

例 「設定」機能を使うときの表記

↓

[機能][設定 書式]と押します。

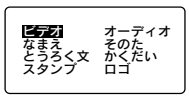
●操作手順の中で、「[∧][∨][<][>]を押して…」と表記されているときは、[∧][∨][<][>]のどれかを押してください。4つのキーすべてを押す必要はありません。

※本文中の印刷例や表示画面などは、実物と多少異なる場合があります。

操作の進めかた

1 使いたい機能が書かれているキー(ボタン)を押します。

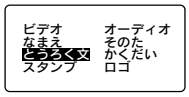
機能名が一覧で表示されます。
これをメニュー画面と呼びます。



[定型 フォーマット]を押した場合

2 [∧][∨][<][>]のどれかを押し、目的の機能名に■を合わせます。

■を合わせると、文字は白く抜かれて表示されます。■を合わせるとことにより、その機能を選んだことになります。

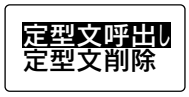


[∨]を2回押した場合

メニューによっては、画面の右下に▼が表示されます。これは、機能名(または項目)の続きがあることを示しています。[∨]または[∧]を何回か押すと、続きを表示させることができます。

3 [実行]を押します。

[実行]を押すことにより、操作を進めることができます。



4 引き続き、[∧][∨]([<][>])のどれかを押し、目的の機能名(または項目)に■を合わせます。続いて[実行]を押します。

ポイント

●1つ前の画面に戻りたいときや、操作をやり直したいときは[取消し]を押します。

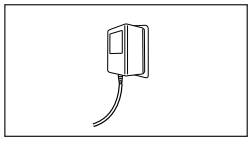
●[取消し]を何回押しても希望の画面に戻らないときは、一度電源を切ります。再び電源を入れて、はじめから操作をやり直してください。

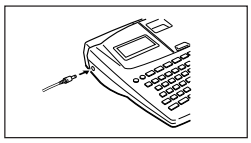
すぐにNAME LANDを使う

電源コードを**接続**する → テープを**セット**する → メモリーを**初期化**する → ラベルを**作る**

ACアダプターを接続します

1 付属のACアダプターのプラグを、ご家庭のコンセント、NAME LANDのACアダプター接続端子にそれぞれ差し込みます。





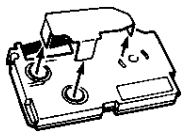
重要
- **ACアダプターは必ずAC100Vのコンセント(通常の家庭用コンセント)に差し込んでください。**
- **付属のACアダプター以外は使用しないでください。**

テープをNAME LANDにセットします

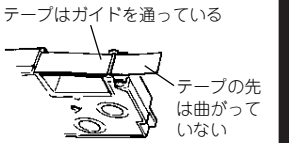
付属のテープカートリッジをセットします。
テープカートリッジをセットするときは、電源が切れていることを確認します。
画面になにか表示されていたら、[OFF]を押して電源を切ります。

2 収納部開閉ボタンを矢印の方向に押して、カバーを開けます。

3 テープカートリッジについているストッパーをはずします。



4 テープを約3cm引き出します。引き出したテープは押し戻さないでください。



5 インクリボンがたるんでいないかを確認します。

たるんでいたら、軸を矢印の方向に回し、インクリボンのたるみをとります。

6 テープカートリッジをセットします。

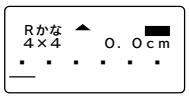
テープとインクリボンがプリンタヘッドとゴムローラーの間を通るように真上からおろします。テープカートリッジはカチッと音がするまで下に押し込んでください。

7 カチッと音がするまで、カバーを閉めます。

メモリーを初期化します－購入後、はじめて使うときだけの操作です－

8 印刷 取消し をいっしょに押しながら、ON を押します。

9 ＜を押して**する**にし、実行 を押します。

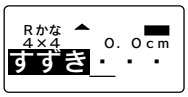


ラベルを作ります

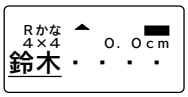
鈴木じろう

文字を入れます

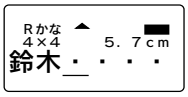
10 S と U な Z っ U な K の I に と押します。



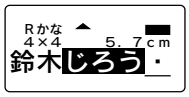
11 変換 を押します。



12「鈴木」と表示されていることを確認して、実行 を押します。



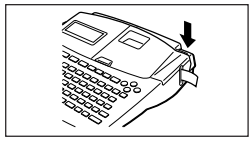
13 J ま I に R す O ら U な と押します。



14 無変換 を押します。

よぶんなテープをカットします

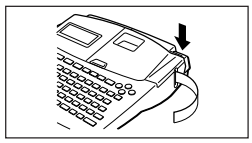
15 テープカッターを押します。



印刷します

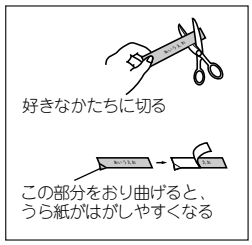
16 印刷 を押します。

17 印刷が終わったら、テープカッターを押して、ラベルを切ります。

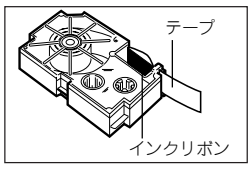


18 必要に応じてハサミなどで好きなかたちに切ります。

19 ラベルのうら紙をはがします。



テープカートリッジについて



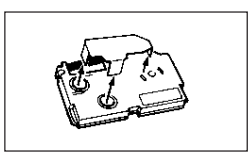
テープカートリッジをセットする

重要 テープカートリッジをセットするときは、電源を切っておきます。

1 OFF を押して、電源を切ります。

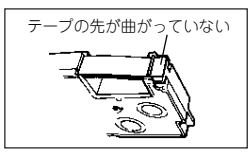
2 収納部オープンボタンを押して、カバーを開けます。

3 テープカートリッジについているストッパーをはずします。



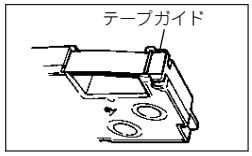
4 テープの先が折れ曲がっていないことを確かめます。

テープの先が折れ曲がっていたら、ハサミで曲がった部分を切ってください。



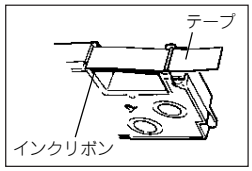
5 テープがテープガイドにきちんと通っているか確かめます。

テープガイドからはずれているときは、イラストのようにラベルの先をテープガイドに通してください。



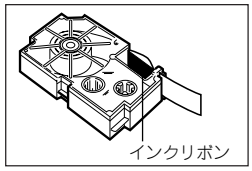
6 テープを約3cm引き出します。

重要
- いちど引き出したテープを戻すことはできません。
- 無理に引き出さないでください。インクリボンが切れるなど、故障の原因になります。



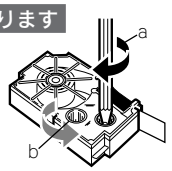
7 インクリボンがたるんでいないか、確認します。

重要 インクリボンがたるんだままテープカートリッジをセットすると、インクリボンが切れるなど、故障の原因になります。

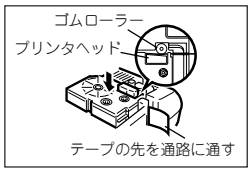


インクリボンがたるんでいたら、たるみをとります

インクリボンがたるんでいたら、aのように、右上の軸をえんぴつなどで矢印方向に回します。bの方向に左下の軸が回りはじめるまで右上の軸を回してください。
このとき、テープはいっしょに動きません。



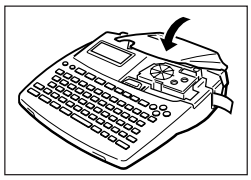
8 テープカートリッジをセットします。



テープとインクリボンがプリンタヘッドとゴムローラーの間を通るように真上からおろします（右図）。テープカートリッジはカチッと音がするまで下に押し込んでください。

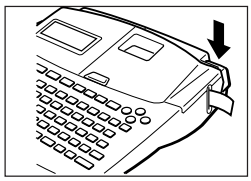
重要 **ななめに入れると、正しくセットされず、リボン切れの原因となります。**

9 カバーを閉めます。



重要
- **カチッと音がするまでしっかりとカバーを閉めてください。**
- **テープカートリッジをセットしたら、テープを引き出したり押し込んだりしないでください。**

10 テープカッターを押して、余分なテープを切ります。



重要 **テープをカットするときは、必ずカバーを閉じてください。カバーを開けたままテープをカットすることはできません。**

テープカートリッジを取り出す

●テープカートリッジの左上と右下に指を入れて、まっすぐ上に引き上げてください。

●幅が細いテープ（6mm/9mm）は、イラストのようにテープカートリッジの右下を細い棒で引き上げると、容易に取り出すことができます。

電源について

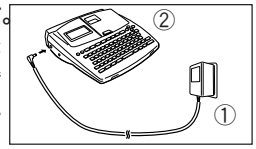
NAME LANDを使うときは付属のACアダプターを接続します。

⚠ 警告

■電源・電圧について
- 表示された電源電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。また、タコ足配線をしないでください。火災・感電の原因となります。

■ACアダプターの取り扱いについて
- ACアダプターは必ず付属品をお使いください。付属品以外のACアダプターを使用するとコードが溶けたり、傷ついたりして、火災・感電の原因となります。
- コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したりしないでください。コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- 万一コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店またはカシオテクノ・サービスステーションに修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 濡れた手でプラグおよびコンセントに触らないでください。感電の原因となります。

ACアダプターのプラグを、ご家庭のコンセント、NAME LANDのACアダプター用端子にそれぞれ差し込みます。



重要
- **ACアダプターは必ずAC100Vのコンセント（通常の家庭用コンセント）に差し込んでください。**
- **付属のACアダプター以外は使用しないでください。**

ご使用後はACアダプターを抜いてください

① OFFを押して、電源を切ります。

② ACアダプターのプラグを、コンセント、NAME LANDの電源コード接続端子からそれぞれ抜きます。

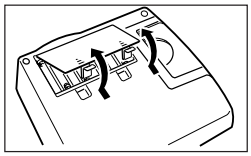
重要 **ACアダプターの抜き差しは、必ずプラグの部分を持って行なってください。特にACアダプターを抜くときは、コードを引っぱらないでください。**

乾電池をセットする

本機は、乾電池でもお使いになれます。
単3形アルカリ乾電池を8本ご用意ください。

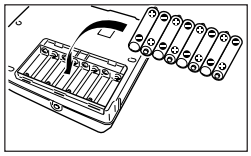
重要 **必ずアルカリ乾電池をご使用ください。**

1 うらにして、乾電池カバーをイラストのようにはずします。

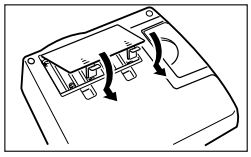


2 乾電池をセットします。

⊕と⊖の位置に注意して、イラストのようにセットします。



3 乾電池カバーをはめます。



●本機を乾電池で使っているときに「**電池残り少**」と画面に表示された場合は、新しい乾電池と交換してください。

⚠ 警 告

電池について

●電池は、充電や分解、ショートする恐れのあることはしないでください。また、加熱したり火の中へ投入したりしないでください。

⚠ 注意

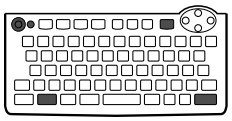
乾電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災やけがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。

- **極性（⊕と⊖の向き）に注意して正しく入れてください。**
- **長期間使用しないときは、本体から電池を取り出しておいてください。**
- **新しい乾電池と古い乾電池をまぜないでください。NEME LANDにセットするときは、8本とも新しい乾電池にしてください。**
- **種類の違う電池を混ぜて使用しないでください。**
- **本機で指定されている電池以外は使用しないでください。**

はじめて使うときは「メモリーの初期化」を!

ご購入後、NAME LANDをはじめて使うときは、必ず**メモリーの初期化**という操作をします。「メモリーの初期化」をしないと、正しく動かないことがあります。

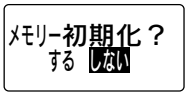
主に使用するキー



重要!! **メモリーの初期化をすると、NAME LANDに記憶したデータがすべて消えてしまいますので、必要のないときはメモリーの初期化をしないでください。**

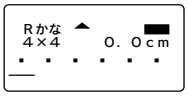
1 **画面になにも文字がないことを確かめます。**
なにか文字があるときは㊎を押します。

2 印刷 と 取消し をいっしょに押しながら、㊍を押します。



3 < > を押して**する**にします。

4 実行 を押します。



メモリーとは

NAME LAND内部にあり、作成した文章などを記憶する場所です。

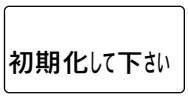
「メモリーの初期化」とは

NAME LANDが正常な動作をするために、電気的な設定を行なうことです。「メモリーの初期化」を行なうと、画面に表示されている文章とメモリーに記憶されているデータはすべて消えてしまいます。
また、いろいろな設定も製造時に定められた設定に戻ります。

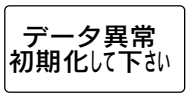
㊍を押しても画面に文字があらわれないときは…

- ACアダプターを正しく接続しましたか?(13ページ)
- 画面の明るさは正しく調整されていますか?(73ページ)

電源を入れたとき、こんな画面が表示されたら…



または

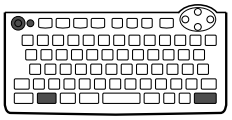


㊍㊎以外のキーを押してください(どのキーでもかまいません)。**「メモリー初期化？ する しない」**と表示されますので、< を押して 実行 を押してください。

電源を入れる・切る

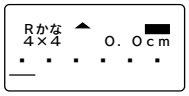
いちど「メモリーの初期化」をしたら、次からは㊍を押すだけでNAME LANDが使えます。

主に使用するキー



電源を入れるには…

㊍を押します。



電源を切るには…

㊎を押します。

どんなラベルが作れるのか、試してみましょう

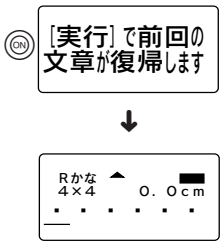
NAME LANDで使えるいろいろな文字や書体で作ったラベルサンプルを印刷することができます。

①テープカートリッジがセットされていることを確認します。
②㊎を押して電源を切り、再び㊍を押して電源を入れます。
③印刷 を押します。
④実行 を押します。

デモ印刷中に、途中で数秒印刷が止まることがありますが、故障ではありません。
※テープの幅によって、印刷される内容は異なります。

前に作成した文章がそのまま使えます

前回、画面に文章を残したまま電源を切り、次に電源を入れると左下の画面があらわれます。
前回の文章をそのまま使いたいときは、実行 を押します。
使わないときは、そのまま文字を入力してください。



データの保持について

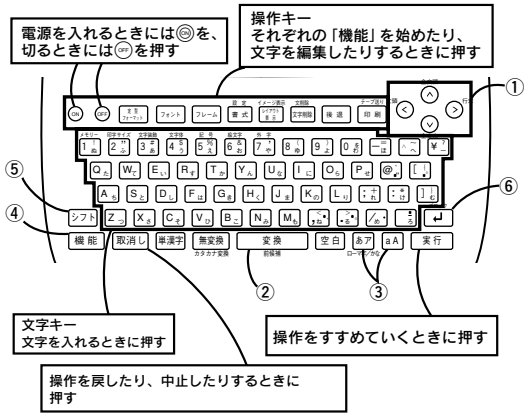
- NAME LANDは、入力·登録した文章などのデータを内蔵メモリー保護用電池の働きで記憶しています。
  NAME LAND裏面のラベルに表示されている交換時期を経過すると、内蔵メモリー保護用電池が消耗して、入力·登録したデータが変化·消去されてしまいます。交換時期までに内蔵メモリー保護用電池の交換をお買上販売店または最寄りのカシオテクノ·サービスステーションにご依頼ください。有料で交換いたします。
- NAME LANDに登録しているデータ(文字や文章など)は、必ずノートなどに控えをとっておいてください。

スイッチを切るのを忘れても安心

何も操作をしないで、約6分間電源を入れたままにしておくと、電源は自動的に切れます。これを**オートパワーオフ機能**といいます。
ふたたびNAME LANDを使うときは、㊍を押してください。

キーのはたらき

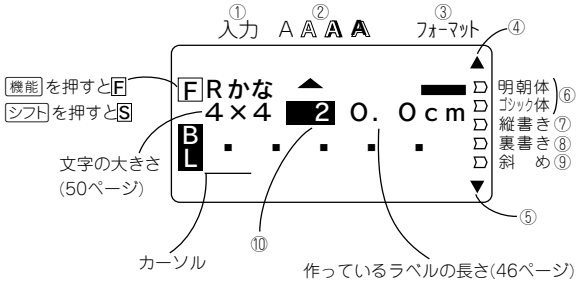
NAME LANDには、たくさんのボタンがついています。ボタンのことを、この取扱説明書ではキーと呼んでいます。**ここではキーの主な使いかたについて説明します。**



①	• 文字が入る位置を示した_や、文字編集などのときに範囲を指定する■を動かすときに押す • 項目などを選択するときに押す
②	ひらがなを漢字などに変換するときに押す
③	文字キーに書かれているひらがな・カタカナ・アルファベット・数字・記号などを使い分けるときに押す（➜22ページ参照）
④	キーの上（または下）に機能と同じ色で書かれている機能を使いたいときは、まずこのキーを押す
⑤	かな入力のとき、「っ」や「ょ」などの拗音・促音を入れる場合に押す（➜22ページ参照） アルファベットを入力しているとき、1文字だけ大文字（または小文字）を入れる場合に押す（➜27ページ参照）
⑥	文章を改行したり、ブロックで区切りたいときに押す （改行➜43ページ参照、ブロック➜43ページ参照）

画面の見かた

NAME LANDの画面には、いろいろなマークが出てきます。ここではそのマークの意味やはたらきについて説明します。

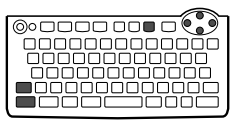


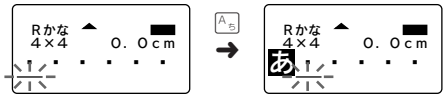
①	入れることのできる文字の種類を示す（22ページ）
②	文字体（55ページ）
③	作っているラベルのレイアウト（44ページ）
④	いま見えている画面より上にも文字などがあることを示す
⑤	いま見えている画面より下にも文字などがあることを示す
⑥	書体（フォント）が何になっているかを示す（53ページ）
⑦	縦書きになっていることを示す（47ページ）
⑧	裏書きになっていることを示す（49ページ）
⑨	文字が斜めで印刷されることを示す（49ページ）
⑩	カーソルがあるブロックは何個目かを示す（43ページ）

カーソルのはたらきと動かしかた

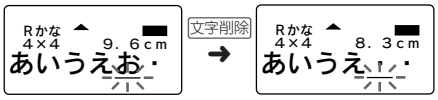
画面上で点滅している_を**カーソル**といいます。
カーソルとは、文字を入れる位置を示した目印のことです。

主に使用するキー

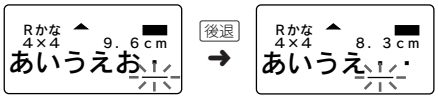




文字キーを押すと、カーソルの位置に文字が入ります。



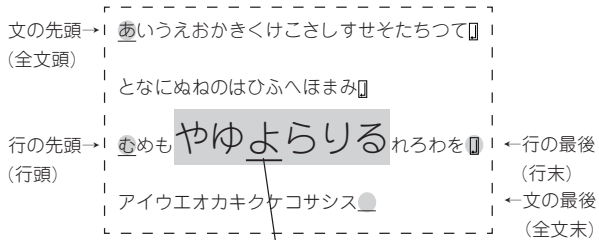
文字削除を押すと、カーソルの位置にある文字が消えます。



後退を押すと、カーソルの位置の前にある文字が消えます。

カーソルの動かしかた

カーソルは＜＞を押して動かします。

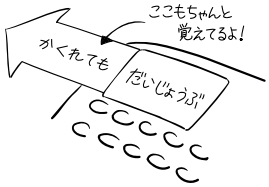


＜	左にカーソルが移動する	機能＋全文頭 ∧	文の先頭にカーソルが移動する
＞	右にカーソルが移動する	機能＋全文末 ∨	文の最後にカーソルが移動する
		機能＋行頭 ＜	行の先頭にカーソルが移動する
		機能＋行末 ＞	行の最後にカーソルが移動する

参考　シフト＞：次の↵、■に移動する
シフト＜：前の↵、■に移動する

参照　ブロック（43ページ）

画面にかくれている文字を見るためには、＜＞を押して、かくれている部分にカーソルを動かします。これを**スクロール**といいます。
（＜＞を押した方向に文字がないときは、カーソルは動きません。）



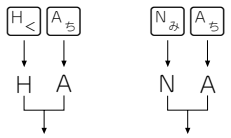
文字の入れかたを覚える

ラベルを作るには、まずどんな文字を使ってラベルにするのかを決めます。ひらがな、カタカナ、漢字、アルファベット、記号…、いろいろな文字を自由に組み合わせて、思い思いのラベルを作りましょう。
ここでは文字を入れる流れを説明します。例題にそって、練習してみましょう。

練習の前に… **ローマ字入力？** それとも**かな入力？**

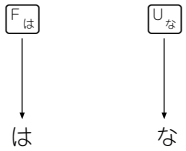
ローマ字入力とは…

アルファベットを使ったローマ字よみでひらがなどを入れる方法です。



かな入力とは…

直接ひらがなどを入力する方法です。

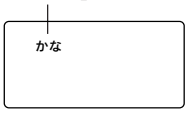


NAME LANDでは、はじめは「ローマ字入力」で文字を入れるようになっています。かな入力になれているかたは、「かな入力」で入れることもできます。

「かな入力」にしたいときは…

機能を押してから、あア(ローマ字／かな)を押します。

「Rかな」から「かな」になります



もう一度機能を押してからあア(ローマ字／かな)を押すと、ローマ字入力になります。

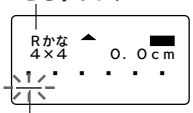
ローマ字入力とかな入力については22ページで詳しく説明しています。

練習しよう

例 日曜ドラマ　暴れん坊代官　PM8：00

「日曜」(漢字)を入れる

1 画面左上に「Rかな」が表示されていることを確かめます。

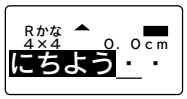


ひらがなが入力できることを示します

カーソル
文字の入る位置を示します

参考
- 「Rカナ」になっていたら‥ あア
- 「かな」になっていたら ‥‥ 機能 あア
- 「カナ」になっていたら ‥‥ 機能 あア→あア

2 N み I に T か I に Y ん O ら U な と押します。



参考 かな入力のときは… I に A ち 8 よ 4 う

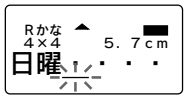
3 変換を押します。

画面の にちよう が「日曜」になったのを確かめてください。

「日曜」に下線がつきます

参考 「日曜」にならないときは何度か変換を押してください。

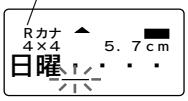
4 実行を押します。



カーソルが右に移動します

「ドラマ」(カタカナ)を入れる

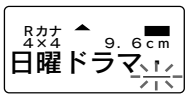
5 あア を押して、画面左上に「Rカナ」を表示させます。



カタカナが入力できることを示します

参考 かな入力をしているときは、「カナ」になります。

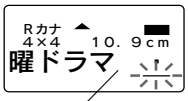
6 D し O ら R す A ち M も A ち と押します。



参考 かな入力のときは… S と @゛ O ら J ま

「ドラマ」が入力されたことを確認してください。

7 空白を押します。



1字分、スペースが空きます

画面からかくれてしまった文字はどうなるの？

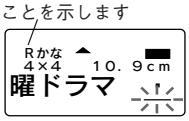
画面に表示されるのは、1行に6文字です。そのため、あたらしく入れようとする文字がつねに表示されるように、画面が自動的に流れていきます。文字が消えてしまったように見えますが、NAME LANDがきちんと文字を覚えているので、心配ありません。
< > を押すと、かくれた部分を見ることができます。

キーを間違えて押してしまったら…

- 文字が間違っていたら…29ページ
- 文字が抜けていたら…32ページ
- 文字を消したいときは…30ページ
- はじめからやりなおしたいときは…32ページ

「暴れん坊代官」(かな漢字まじり文)を入れる

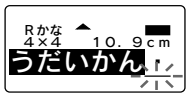
8 あア を押して、画面左上に「Rかな」を表示させます。



ひらがなが入力できることを示します

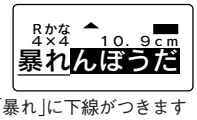
参考 かな入力のときは、「かな」となります。

9 A ち B こ A ち R す E い N み N み B こ O ら U な D し A ち I に K の A ち N み N み と押します。



参考 かな入力のときは… 3 あ F は @゛ ; れ Y ん - ほ @゛ 4 う Q た @゛ E い T が Y ん

10 変換を押します。

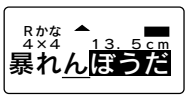


「暴れ」に下線がつきます

ひらがなが希望の漢字に変わらないときは…

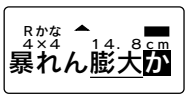
希望の漢字が表示されるまで、変換を何度か押してください。漢字に変換する方法については24ページで詳しく説明しています。
なお、この練習は、メモリーの初期化(15ページ)をした直後の画面で説明しています。NAME LANDを何度か操作したあとでは、下線のつきかたや変換のしかたが違う場合があります(➜学習機能 26ページ参照)。

11 「暴れ」になっていることを確認して、実行を押します。



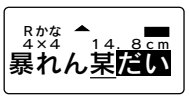
「暴れ」の下線がとれ、「ん」に下線がつきます

12 「暴れん」になっていることを確認して、実行を押します。



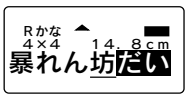
残りの「ぼうだいかん」が「ぼうだい・かん」と認識されているため、このような漢字になります

13 ＜を2回押します。
「ぼうだい・かん」を「ぼう・だいかん」に区切るためです。

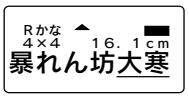


「ぼう」という読みに当てはまる漢字に変換されます

14 変換を何回か押して、「坊」にします。
変換を押すたびに「ぼう」に当てはまる漢字が次々と表示されます。



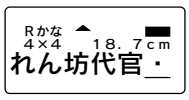
15 「坊」になっていることを確認し、実行を押します。



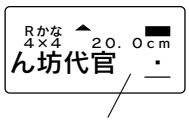
残りの「だいかん」にあてはまる漢字に変換されます

カーソルと下線の違い
カーソルは、文字が入る位置を示した目印で、点滅して表示されます。ひらがなを漢字に変えるときにつく下線は、「現在、変換することができる部分」を示した印です。

16 変換を押して「代官」にし、実行を押します。



17 空白を押します。

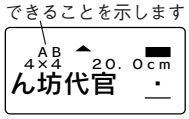


1文字分、スペースが空きます

「PM8:00」(数字・アルファベット)を入れます

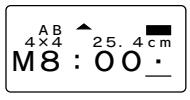
18 aAを何回か押して、画面左上に「AB」を表示させます。

アルファベットが入力できることを示します



参考 かな入力のときも同様に、「AB」となります。

19 P M 8 ; 0 0 と押します。



参考 かな入力のときも同様に、P M 8 ; 0 0 と押します。

これで、「日曜ドラマ　暴れん坊代官　PM8:00」が入りました。＜＞を押すと画面が左右に流れます。きちんと文字が入っているかどうか確認してください。

練習した文字をすべて消すときは…
① 機能 文字削除 と押します。
② **全文**になっていることを確認し、実行を2回押します。

全文削除については、32ページを参照してください。

ローマ字入力？　それとも　かな入力？

文字を入れる方法には、ローマ字入力とかな入力があります。
- **ローマ字入力**…アルファベットを使ったローマ字よみで文字を入れる方法
- **かな入力**…直接ひらがなを入力して文字を入れる方法
（文字キーの右下のひらがなのとおりに文字を入力します）

購入後はじめて使うときや、メモリーの初期化をしたあとでは、ローマ字入力で文字を入れる状態になっています。

ローマ字入力とかな入力を切り替える

ローマ字入力を示します　　かな入力を示します

参考
- 「ab」または「AB」が画面左上に表示されているときは、まずあアを押して、「Rかな」または「かな」を表示させます。
- 機能 設定 書式 と押して切り替えることもできます(かなで文字を入れたい➜73ページ)。

いろいろな文字の入れかた

	例	ローマ字入力	かな入力
促音	いった	I Tか Tか Aち	E い シフト Z っ Oた *
拗音	きょう	K の Yん Oら Uな	G き シフト 9 ょ 4 ぅ *
濁音	ぼく	B こ Oら K の Uな	ー ほ ゛ H く
半濁音	ぱぱ	P せ Aち P せ Aち	F は 「 F は 「
句点	。	> る 。	シフト > る 。
読点	、	< ね 、	シフト < ね 、
長音	ー	¥ ? ー	¥ ? ー
中黒	・	シフト / め	シフト / め
を		W て Oら	シフト 0 わ ゛
ん		N み N み	Yん
空　白		空白	空白

＊シフトを押したあとに文字キーを押すと小文字(拗音)になりますが、ゃゅょぁぃぅなど拗音にすることができる文字に限ります。

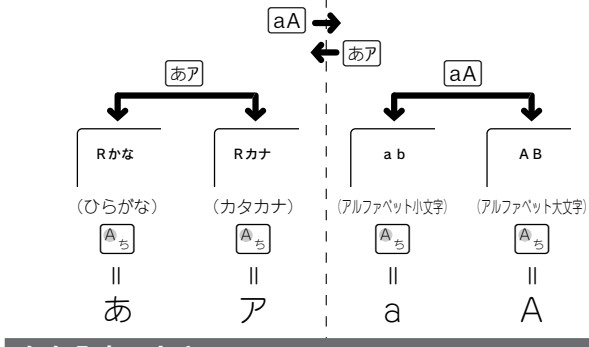
ローマ字よみの詳細については、「ローマ字入力一覧」(76ページ)を参照してください。

文字キーの使いかた

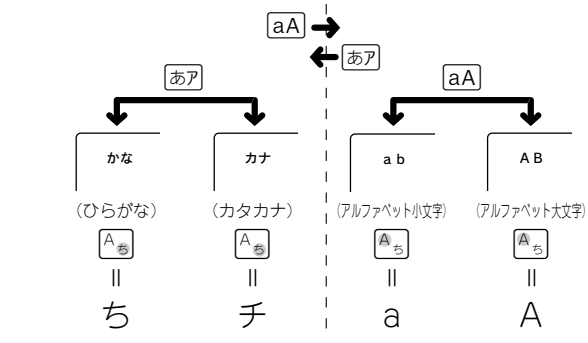
文字キーは、1つで数種類の文字が入力できるようになっています。あアやaAを押して、ひらがな・カタカナ・アルファベット・数字・記号が入力できるように、切り替えます。

ここではAちを例にとって、説明します。

ローマ字入力のとき



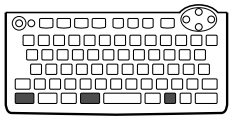
かな入力のとき



ひらがな･カタカナを入れる

キーを押して文字を画面にあらわすことを、入力といいます。
ここでは、ひらがなとカタカナの入力のしかたを説明します。

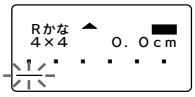
主に使用するキー



ひらがなを入れる

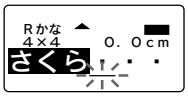
例 さくら

1 **あア を何回か押して、画面左上に「Rかな」を表示させます。**



参考 かな入力のときは、「かな」を表示させます。
（➜22ページ）

2 **S と A ち K の U な R す A ち と押します。**



参考 かな入力のときは… X さ H く O こ

ひらがなを入力している最中は、■が文字に重なっています

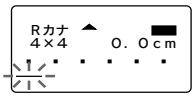
3 **無変換 を押します。**
「無変換」とは、漢字に変換しないでひらがなのまま確定するという意味です。

練習した文字をすべて消すときは…
① 機能 文字削除（文削除） と押します。
② **全文**になっていることを確認し、実行 を2回押します。
全文削除については、32ページを参照してください。

カタカナを入れる

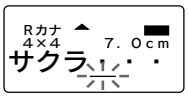
例 サクラ

1 **あア を何回か押して、画面左上に「Rカナ」を表示させます。**



参考 かな入力のときは、「カナ」を表示させます。

2 **S と A ち K の U な R す A ち と押します。**



参考 かな入力のときは… X さ H く O こ

カタカナを入力すると、そのまま確定されます。

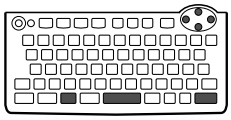
もうひとつのカタカナ入力
ひらがなで文字を入力して、カタカナに変換する方法もあります。
例 サクラ
① ひらがなで「さくら」と入力します。
② さくらとなっているときに、機能 無変換（カタカナ変換） と押します。
さくらが「サクラ」に確定されます。

「カタカナ変換」とは、カタカナに変換して、そのまま確定するという意味です。

漢字を入れる

漢字を入れるには、まずその漢字の「よみ」をひらがなで入力します。例えば、「花」は「はな」と読むので「はな」とひらがなで入力します。
ひらがなから漢字に変えることを**変換**といいます。使いたい漢字が表示されたら、実行 を押して、ほかの文字に変わらないように**確定**します。

主に使用するキー



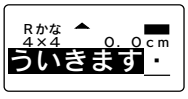
ひらがなから漢字に変換する方法は、次のとおりです。
- **熟語を一度に変換する**
  ①文章を入力してから変換する
  ②同音異義語を変換する（例：公園、後援など）
- **漢字１文字分ずつ変換する**（当て字やむずかしい固有名詞などの変換）

文章を入力してから変換する

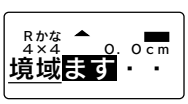
文章を入力してから、まとめて漢字に変換します。
まとめて変換できる文字数は、32文字までです。

例 今日行きます

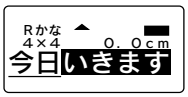
1 **「きょういきます」をひらがなで入力します。**



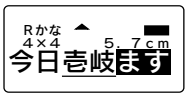
2 **変換 を押します。**
「きょういき」と「ます」という2つの言葉と認識されたため、「境域」と変換されます。
「境域」に下線がついています



3 **＜ を2回押します。**
「きょういき」を「きょう」という言葉に区切るためです。
「今日」にならないときは 変換 を何回か押します。「きょう」が「今日」に変換されます

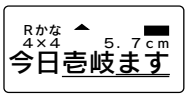


4 **実行 を押します。**
「今日」が確定されます。

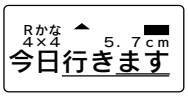


「いき」と「ます」という2つの言葉が残ったと認識されたため、「いき」が「壱岐」に変換されます

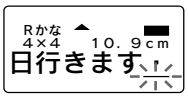
5 **＞ を2回押します。**
「いき･ます」を「いきます」という言葉にするためです。



6 **変換 を何回か押して、「行きます」にします。**
変換 を押すたびに、「いきます」に当てはまる言葉が次々と表示されます。



7 **「行きます」が表示されたら、実行 を押します。**
「行きます」が確定されます。



カーソルと下線の違い
カーソルは、文字が入る位置を示した目印で、点滅して画面に表示されます。ひらがなを漢字に変えるときにつく下線は、「現在、変換することができる部分」を示した印です。
参考 下線がついているときに 取消し を押すと、「よみ」の状態に戻ります。

例 きょう →（変換） 今日 →（取消し） きょう

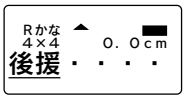
同音異義語を変換する

複数の漢字が当てはまる「よみ」(同音異義語)を変換する方法を説明します。

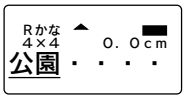
例 **公園**

1 **「こうえん」をひらがなで入力します。**

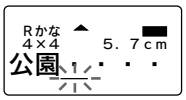
2 変換 **を押します。**
「こうえん」に合った漢字の候補が表示されます。



3 変換 **を何回か押して、「公園」にします。**
変換 を押すたびに、「こうえん」に合った漢字が次々と表示されます。

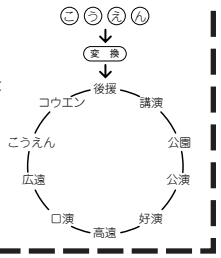


4 **「公園」になったら、** 実行 **を押します。**
「公園」が確定されます。



変換のルール

変換 または ∨ を押すと、次の漢字が表示されます。
前候補
機能 変換 または ∧ を押すと、1つ前の漢字が表示されます。

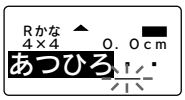


漢字1文字ずつ変換する(単漢字変換)

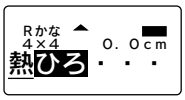
当て字やむずかしい固有名詞などを変換するときは、1字ずつ目的の漢字に変換します。

例 **敦廣(あつひろ)**

1 **「あつひろ」をひらがなで入力します。**



2 変換 **を何回か押します。**



何回押しても、「敦」に変換されません

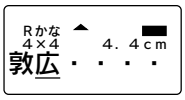
3 単漢字 **を押します。**

参考 もう一度 単漢字 を押すと、「あつ」から「あ」に合った漢字が表示されます。もう一度 単漢字 を押すと、「あ」から「あつ」に合った漢字が表示されます。

「あつ」に合った漢字がいくつか表示されます

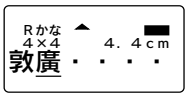
4 ∧ ∨ < > **を押して、敦 にします。**

5 実行 **を押します。**
「敦」が確定されます。



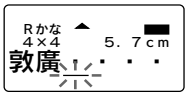
「広」に下線がつきます

6 変換 **を何回か押して、「廣」にします。**



参考 単漢字 を押して「廣」を探すこともできます。

7 **「廣」になっていることを確かめて、** 実行 **を押します。**
「廣」が確定されます。



思いどおりの漢字に変換されないのはなぜ?

次のようなことが考えられます。

- 「週(しゅう)」を「しゆう」と入力している
- 「図(ず)」を「づ」と入力している
- 「通り(とおり)」を「とうり」と入力している
- 「販促(はんそく)」「英検(えいけん)」など、略語の読みを入力している

拗音・促音、「ず」と「づ」、「じ」と「ぢ」、「お」と「う」の入力には特に注意してください。

まとめ…

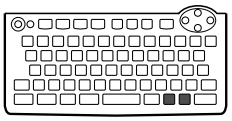
NAME LANDは学習しています

「かい」という読みを「階」で確定したとします。
次回「かい」という読みで変換すると、「階」が一番はじめに表示されます。
これは、前回使った漢字をNAME LANDが覚えているためです。
このように、前回使った漢字を最初に表示することを**学習機能**といいます。

アルファベットや数字を入れる

アルファベット、数字の入れかたを説明します。

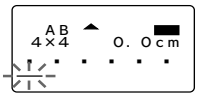
主に使用するキー



アルファベットの大文字を入れる

例 ＡＫＩ

1 aA を何回か押して、画面の左上に「ＡＢ」を表示させます。



2 A/ち K/の I/に と押します。

アルファベットは、キーを押したと同時にその文字に確定されます。

参考 ひらがなを入力するときは、あア を何回か押して、画面の左上に「Ｒかな」(または「かな」)を表示させます。

,（カンマ） .（ピリオド）を入れるには

aA を押して、画面の左上に「ＡＢ」または「ａｂ」を表示させます。この状態で次のキーを押します。

カンマ：、を。　　ピリオド：？！

大文字と小文字がまざった文章を簡単に入れるには

「ＡＢ」表示のとき… シフト を押してから文字キーを押すと、その文字だけ小文字になります。

例 TAKESHI's

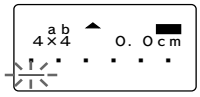
「ａｂ」表示のとき… シフト を押してから文字キーを押すと、その文字だけ大文字になります。

例 English

アルファベットの小文字を入れる

例 ａｋｉ

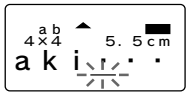
1 aA を何回か押して、画面の左上に「ａｂ」を表示させます。



2 A/ち K/の I/に と押します。

アルファベットは、キーを押したと同時に、その文字に確定されます。

参考 ひらがなを入力するときは、あア を何回か押して、画面の左上に「Ｒかな」(または「かな」)を表示させます。



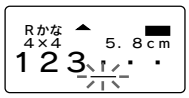
数字を入れる

例 １２３

ローマ字入力のとき

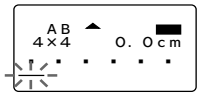
1 1/ぬ 2/ふ 3/あ と押します。

数字は、ひらがな・カタカナ・アルファベットなど、どの入力中でも使えます。



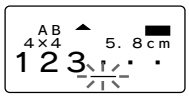
かな入力のとき

1 aA を押して、画面の左上に「ＡＢ」または「ａｂ」を表示させます。



2 1/ぬ 2/ふ 3/あ と押します。

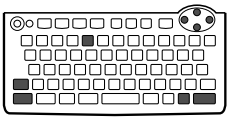
参考 ひらがなを入力するときは、あア を押します。



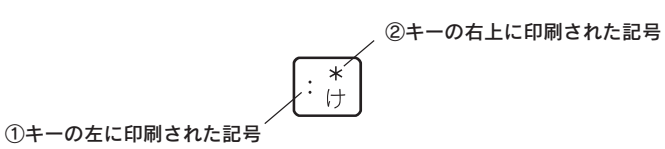
記号を入れる

ふつうの文字のほかに、いろいろな記号を入れることができます。

主に使用するキー



キーに記されている記号



① アルファベットが入力できる状態のときに入力できる

ローマ字入力のとき　:*/け →「：」

かな入力のとき　aA :*/け →「：」

② アルファベットが入力できる状態のときに、シフト を押したあとキーを押すと入力できる

ローマ字入力のとき　シフト :*/け →「＊」

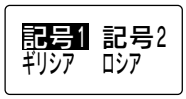
かな入力のとき　aA シフト :*/け →「＊」

その他の記号

記号は「記号1」「記号2」「ギリシア」「ロシア」の4つのグループに分かれています。78ページの記号一覧を見ながら、使いたい記号がどのグループに入っているのかを確かめてください。

例 ㈱ (グループ=記号2)

1 機能 記号/5 を押します。



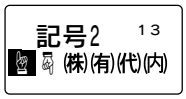
記号のグループ名

2 ∧ ∨ < > を押して 記号2 にし、実行 を押します。

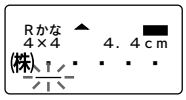
(グループ名を選びます。)

3 ∧ ∨ を何回か押して「㈱」を探します。

(記号を探します。)



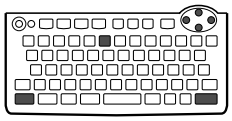
4 < > を何回か押して ㈱ にし、実行 を押します。



絵文字を入れる

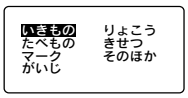
内蔵の絵文字を使うことができます。絵文字は7つのグループに分かれています。78ページの絵文字一覧を見ながら、使いたい絵文字がどのグループに入っているのかを確かめてください。

主に使用するキー



例 （グループ＝たべもの）

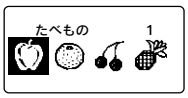
1 機能 絵文字 6 &/@ と押します。



絵文字のグループ名

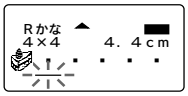
2 ∧ ∨ < > を押して**たべもの**にします。
（グループ名を選びます。）

3 実行 を押します。



4 ∧ ∨ を押して「 」を探します。
（絵文字を探します。）

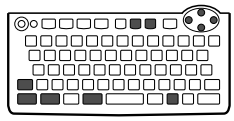
5 < > を押して にし、実行 を押します。



文字を間違えたときは

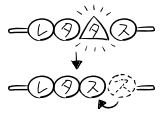
文字を間違えて入力したときのなおしかたを説明します。

主に使用するキー

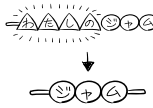


●間違った文字を消す

1文字ずつ消す

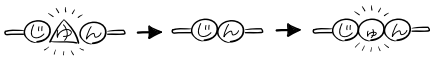


ある部分をまとめて消す



●間違った文字をなおす

間違った文字を消して正しい文字を入力する（挿入）



間違った文字の上に正しい文字を入力する（上書き）

●文字がぬけていたら

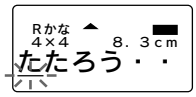
正しい文字を追加する

間違った文字を消す

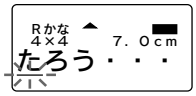
文字を1文字ずつ消す

例 「たたろう」の「た」を消して「たろう」になおす

1 < > を何回か押して、「た」にカーソルを合わせます。
（消したい文字にカーソルを合わせます。）



2 文字削除 を押します。
「たろう」になります。

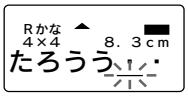


参考 つづけて文字を入力するときは、機能 全文末 ∨ と押して、文章の終わりまでカーソルを移動させます。

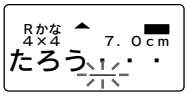
文字を1文字ずつ消す（カーソルの前の文字を消す）

例 「たろうう」の最後の「う」を消して、「たろう」になおす

1 消したい文字の次の文字にカーソルが合っていることを確認します。
（合っていないときは < > を押して、カーソルを合わせます）。



2 後退 を押します。
「たろう」になります。



確定前に文字を消すには…

たたろうなど、文字に■が重なっているとき（確定前）に文字を消すときも、文字削除 を押して消します。
また、取消し を押すと、■が重なっている文字がぜんぶ消えます。

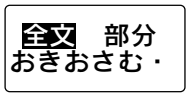
確定➜24ページ

ある部分をまとめて消すには

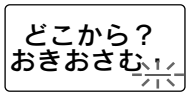
消したい部分のはじめと終わりを指定して、消す方法です。

例 「あおきおさむ」を「おさむ」にする

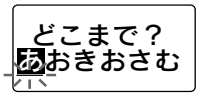
1 機能 文削除 文字削除 と押します。



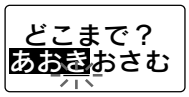
2 < > を押して**部分**にし、実行 を押します。
操作をやめるときは取消し を押します。



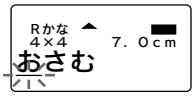
3 < > を押して「あ」にカーソルを合わせ、実行 を押します。
（消したい部分のはじめを指定します。）



4 < > を押して**あおき**にします。
（終わりを指定します。）

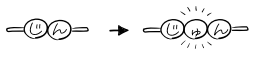
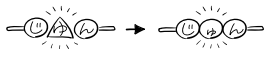


5 実行 を押します。



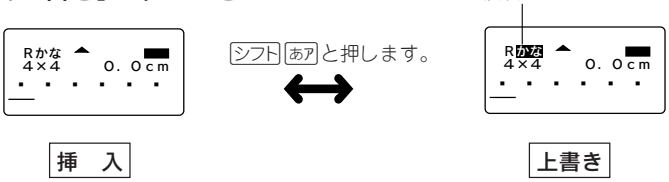
間違った文字をなおす

間違った文字をなおす方法は、文字の入力方法が「挿入」状態になっているか、「上書き」状態になっているかで違ってきます。

挿　入	上書き
文字と文字の間に新しい文字を追加して入力することができます。  間違った文字を消してから正しい文字を入力します(その逆でも可)。	画面に表示されている文字を新しい文字に入れ替えることができます。  間違った文字の上に正しい文字を入力します。

NAME LANDでは、はじめ(電源を入れた直後)は「挿入」状態になっています。(「上書き」と設定した前回の文章を電源を入れた直後に復帰させた場合は、「上書き」 のままとなります。)

「上書き」にするとき



もう一度 シフト あア と押すと、「挿入」状態に戻ります。

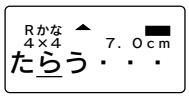
参考 機能 書式(設定) と押して「挿入」と「上書き」を切り替えることもできます。
(上書きにしたい➜72ページ)

重要 **「上書き」のときは、入力済みの文字が消されて新たな文字に入れ替わります。間違って必要な文字を入れ替えることのないように、文字を入力するときは「挿入」にすることをおすすめします。**

例 **「たらう」を「たろう」になおす**

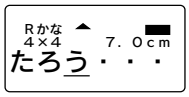
間違った文字を消して正しい文字を入れる(「挿入」状態)

1 < > を押して「ら」にカーソルを合わせます。
(なおす文字にカーソルを合わせます。)



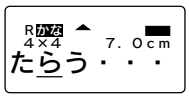
2 文字削除 を押します。
「ら」が削除され、「う」がつまります。

3 「ろ」を入入し、無変換 を押します(確定します)。
「ろ」が「う」の前に入ります

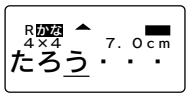


間違った文字の上に正しい文字を入れる(「上書き」状態)

1 < > を押して「ら」にカーソルを合わせます。
(なおす文字にカーソルを合わせます。)



2 「ろ」を入力し、無変換 を押します(確定します)。
「ら」が「ろ」になります



重要 **「上書き」で文字をなおすときは、なおす文字数に注意してください。なおす文字数よりも多く入力してしまうと、必要な文字まで新しい文字に入れ替わってしまいます。**

確定前に文字をなおすには…
たらうなど、文字に■が重なっているとき(確定前)に文字をなおす場合も同じようになおすことができます。 確定➜24ページ

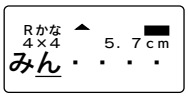
文字がぬけていたら…

「挿入」状態のときには、文字を追加することができます。

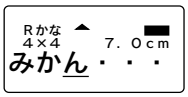
参照 挿入➜31ページ

例 **「みん」を「みかん」にする**

1 < > を押して、「ん」にカーソルを合わせます。
「ん」の前に文字を入れるためです。



2 「か」を入力し、無変換 を押します(確定します)。



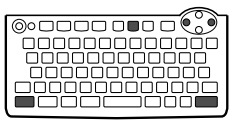
「ん」の前に「か」が入り、「みかん」になります

確定前に文字を追加するには…
みんなど、文字に■が重なっているとき(確定前)に文字を追加するときも、上の操作と同じ方法で追加します。 確定➜24ページ

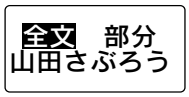
すべての文字を消すには

画面に表示されている文字を、画面から消します。

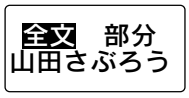
主に使用するキー



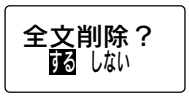
1 機能 文字削除(文削除) と押します。



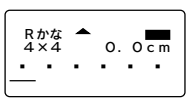
2 全文 になっていることを確認します。



3 実行 を押します。



4 する になっていることを確認し、実行 を押します。



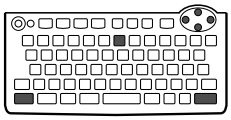
画面にあった文字はすべて消えます

参考 操作を中止するときは、< > を押して しない にし、実行 を押します。

オリジナルの文字を作る(外字)

┠や⃠などのように、NAME LANDにない文字や記号を自分で作ることができます。自分で作った文字を**外字**といいます。外字は4つまでNAME LANDの中に登録(記憶)しておくことができます。

主に使用するキー



外字はこうやって作ります

NAME LANDの文字・記号・絵文字などはすべてドット(点)の集まりです。ドットを1つ1つ塗りつぶしたり、消したりすることにより、自由自在に文字を作る…このように作ったオリジナルの文字を**外字**といいます。
外字を作る方法として次の2つがあります。どんな外字を作るのかによって方法を選びましょう。

①はじめから自分で作る(新規作成)
…まったくオリジナルな外字を作るとき

②NAME LANDの中にある文字を利用して作る(参照作成)
…⃠や↔のように、既存の文字が利用できるときは、この方法が便利です。

はじめから自分で作る(新規作成)

例 ||

1 機能 外字 7や と押します。

呼出し 作成
修正

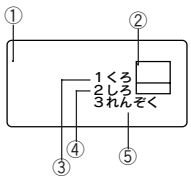
2 ∧∨<>を押して**作成**にし、実行を押します。

参考 機能 外字 7や を押す前の画面に何も文字がない、カーソルの位置に文字がない、カーソルの位置に倍率マーク、改行マーク、ブロックマークがある場合は、**外字作成画面**(手順 **4** の画面)になります。そのまま手順 **5** からはじめてください。

3 **新規**になっていることを確認します。

4 実行を押します。

外字作成画面



①カーソル:点滅した「■」。ドットの位置を示します。
②スケール:現在カーソルがどこにあるのかを示します。カーソルの動きに合わせて動きます。
③ドットを塗りつぶすときは 1 くろ となります。
④ドットを消すときは 2 しろ となります。
⑤一筆書きのようにドットを連続して塗りつぶしたり消したりするときは れんぞく となります。

5 外字作成画面で外字を作成します。

カーソルを移動させるときは	∧∨<>を押します。
ドットを1つ塗りつぶすときは	カーソルを目的の位置まで移動し、1ぬ(くろ)を押します。その後カーソルを移動させます。
ドットを1つ消すときは	塗りつぶされているドットまでカーソルを移動させ、2ふ(しろ)を押します。その後カーソルを移動させます。
ドットを連続して塗りつぶすときは	1ぬ(くろ)、3ま(れんぞく)と押してから、カーソルを移動します。
ドットを連続して消すときは	2ふ(しろ)、3ま(れんぞく)と押してから、カーソルを移動します。

参考
- 斜め方向に連続してドットを塗りつぶしたり消したりすることはできません。斜め方向に塗りつぶしたり消したりするときは、1ドットずつ行なってください。
- 連続を解除するときは、もう一度3まを押します。

6 外字が完成したら、実行を押します。

登録?
する しない

7 <>を押して**する**にして、実行を押します。<>を押して、登録する場所を番号で選びます。

参考 すでに外字が登録されている番号を選ぶと、その外字が表示されます。すでに登録してある外字を消してもいい場合は、そのまま実行を押します。消したくない場合は、その他の登録番号にカーソルを移動させてください。

8 実行を押します。

外字を作成しているとき れんぞく になっていない場合は、機能 <、機能 >でカーソルを画面の左右の端へ、機能 ∧、機能 ∨でカーソルを上下端へ、それぞれ移動することができます。

NAME LANDにある文字を利用して作る

例 ／ → ⍁

1 1ぬ を押して、「／」を画面に表示させます。

参考
- 「め」が表示されたときは、ローマ字入力にしてから1ぬを押してください。
- 記号や絵文字も利用することができます。

参照 ローマ字入力(22ページ)
記号(28ページ)
絵文字(29ページ)

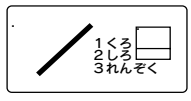
2 「／」にカーソルを合わせます。

3 機能 外字 7や と押します。

4 ∧∨<>を押して**作成**にし、実行を押します。

5 <>を押して **参照** にし、実行を押します。

外字作成画面に「／」が表示されます。



参照 外字作成画面(33ページ)

6 33ページの手順5からの操作を行ない、外字を作成し、登録します。

すでに作った外字を修正する

例 ‖ → ⊩

1 機能 外字 7ゃ と押します。

2 ∧ ∨ < > を押して**修正**にし、実行を押します。

3 < > を押して、修正する外字を選び、実行を押します。

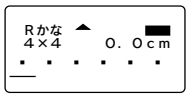
4 外字作成画面に、手順３で選んだ外字が表示されます。

参照 外字作成画面（33ページ）

5 33ページの手順５からの操作を行ない、外字を修正し、登録します。

外字を使う

1 外字を入れたい位置にカーソルを合わせます。

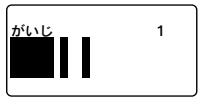


2 機能 外字 7ゃ と押します。

3 **呼出し**になっていることを確認します。

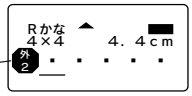
参考 **呼出し**になっていないときは、∧ ∨ < > を押して**呼出し**にします。

4 実行を押します。



5 < > を押して、呼び出す外字を選びます。

6 実行を押します。



外字マーク
外字が入力されていることを示します

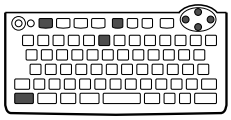
参考 呼出した外字を削除するときは、通常の文字と同じ方法で消します。

参照 文字を間違えたときは（29ページ）
機能＋外字 7ゃ の「がいじ」でも、同じように呼び出すことができます。

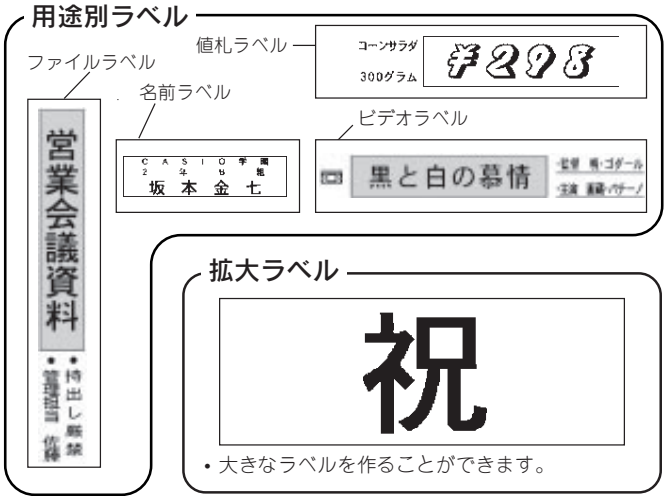
こんなにある！ 使えるフォーマット

NAME LANDには、多種多様なラベルのフォーマット（書式）が内蔵されています。これを**定型フォーマット**といいます。
文字の大きさや文字の修飾などもすでに設定されていますので、文章を入れるだけで用途に応じたラベルが簡単に作れます。（6㎜幅テープは使用できません。）

主に使用するキー



用途別ラベル



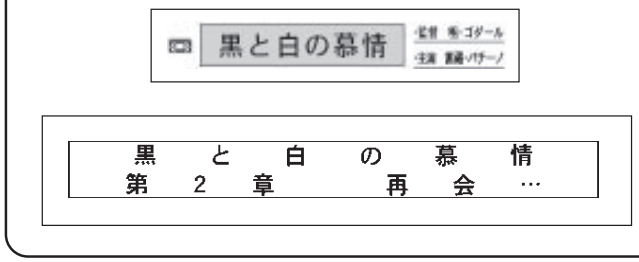
・大きなラベルを作ることができます。

・ビデオラベル・オーディオラベル・名前ラベルなどがあります。用途に応じて選択してください。

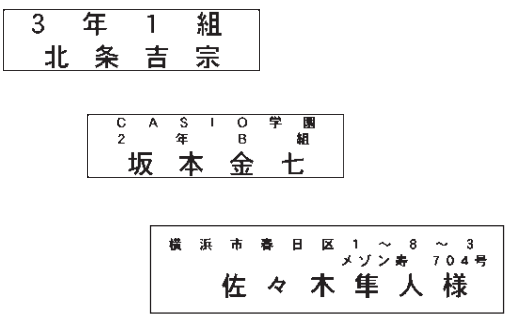
ビデオやカセットなどのラベルを作る（用途別ラベル）

テープの幅によっては使用できないフォーマットがあります。79ページをご覧になり、フォーマットに適したテープカートリッジをご用意ください。

ビデオ・オーディオ



なまえ



操作早分かり

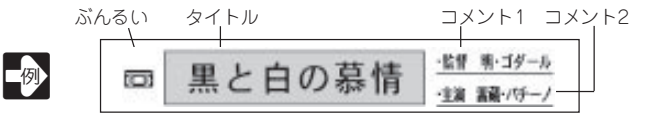
1 テープカートリッジをセットする → 2 ラベルのフォーマットを選ぶ
- 用途別ラベルのフォーマットを79ページから選びましょう。
あとは「種類」を画面に従って選んでいきます。

↓

3 文字を入力する

↓

4 印刷する ← 5 必要に応じてNAME LANDに登録する (64ページ)



(12mm幅テープ/ビデオ/8mm)

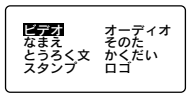
テープカートリッジをセットしましょう

重要 79ページをご覧になりフォーマットに適した幅のテープカートリッジをセットしてください。
テープカートリッジをセットするときは、必ず電源を切ってセットします。
セットしたあとは、⏻を押して、電源を入れます。

参照 テープカートリッジをセットする(12ページ)

ラベルのフォーマットを選ぶ

1 定型フォーマットを押します。

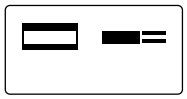


参考 画面に入力した文字があるときは「**作成中の文章は失われます**」という画面になります。文章を消して操作を進める場合はそのまま実行を押します。さらに、**する**になっていることを確認し、実行 を押します。消したくない場合は、取消しを押してから、その文章を登録します。
(➜ラベルを登録する(メモリー)64ページ)

2 **ビデオ**になっていることを確認し、実行を押します。
ビデオになっていない場合は、∧∨<>を押して**ビデオ**にしてください。
(用途を選びます。)

3 ∧∨<>を押して**8mm**にし、実行を押します。
(種類を選びます。)
※適切なテープ幅のテープカートリッジがセットされていないと、「8mm」を選択できない場合があります(→79ページ)。この場合は電源を切ってテープを取り替えてはじめからやりなおしてください。
※画面にラベルの出来上がりのイメージ(印刷形式)が表示されます。

4 <>(∧∨)を押して、フォーマットを選びます。

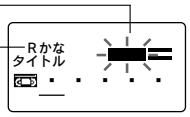


ラベルのフォーマットが変わります

文字を入力する

参考 選んだフォーマットによって入力する項目は違います。

5 実行を押します。



参考 フォーマットの種類や項目によって、絵文字が入力されていたり、入力されていなかったりします。

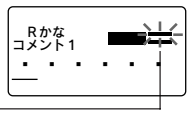
6 画面の絵文字を確認します。

参考 「ビデオ」ラベルには、先頭に絵文字が自動的に挿入されます。この絵文字は、他の文字に変更もできます。変更する場合は絵文字を削除した後、代わりの文字を入れてください。
絵文字が不要の場合は、絵文字を削除した後、必ず「空白」を入力してください。

参照 絵文字を入れる(29ページ)

7 画面の絵文字を使いますので、そのまま手順8に進みます。

8 タイトルになる文字を入力・確定し、実行を押します。



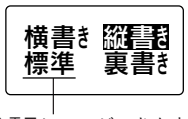
点滅の場所が変わります

9 コメント1になる文字を入力・確定し、実行を押します。

10 コメント2になる文字を入力・確定し、実行を押します。

印刷するときのルールを選ぶ➜印刷する

11 各項目を設定します。
- ∧∨を押して設定項目を選びます。
- <>を押して■を希望の項目に合わせます。
選んだ項目に___がつきます。



選んだ項目に___がつきます

参照 縦書き(47ページ)裏書き(49ページ)

12 実行を押します。

13 **する**になっていることを確認します。

いろんな文字にしたい！
文字を入れているときに、次の指定ができます。
- 項目ごとに書体を変えることができます。
参照 書体を変える(53ページ)
- 項目ごとに、文字体を指定することができます(白抜き・立体・太字・影付)。
表示画面には、文字体を示す▲は点灯しません。
参照 文字を目立たせる(55ページ)

参考 印刷の前に印刷結果を画面で確認したいときは[機能][イメージ表示 レイアウト表示]、または[レイアウト表示]を押します。
※画面に入れた文字を修正したいときは[取消し]を押します。
はじめからやりなおしたいときは[取消し]を何回か押して画面に「中止？する/しない」を表示させてください。続いて「する」を選んで[実行]を押してください。
※「定形フォーマット」では、印刷サイズの変更・文字修飾の変更はできません。
※印刷の濃さが調節できます。

14 [実行]を押します。
↓
画面に「テープをカットし[実行]」と表示されます。
テープのよぶんな部分を、テープカッターを押してカットします。
定型フォーマットは、余白なしで印刷されます。

15 [実行]を押します。
↓
印刷が終わったら、テープカッターを押して、テープをカットします。

参照 ラベルを貼る（60ページ）

16 [<][>]を押して「しない」にし、[実行]を押します。

参考 ラベルの内容をNAME LANDの中に残しておくときは、[<][>]を押して「する」にして、[実行]を押します。

参照 定型フォーマットラベルを登録する（64ページ）

17 機能を終了するときは、[取消し]を押します。

大きなラベルを作る

NAME LANDでは、24mm幅のテープまで使用できますが、それよりも大きなラベルも作ることができます。文字を4枚のテープに分けて印刷し、それを並べて貼って、1枚のラベルにします。

文字を4枚のテープに分けて印刷　　4枚を並べて貼ると、1枚のラベルが完成

※拡大印刷をするときは、12mm幅のテープを使用することをおすすめします。
※拡大印刷ではスムージングができません。
※拡大印刷時のテープ幅と文字の大きさを44ページに記載しています。

テープカートリッジをセットしましょう

重要 **12mm幅以上のテープカートリッジをセットしてください。テープカートリッジをセットするときは、必ず電源を切ってセットします。セットしたあとは、[電源]を押して、電源を入れます。**

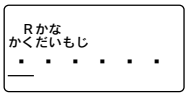
参照 テープカートリッジをセットする（12ページ）

例 **祝 （12mm幅テープ/4段）**

1 [定型フォーマット]を押します。

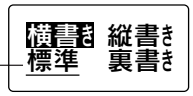
参考 画面に入力した文字があるときは「**作成中の文章は失われます**」という画面になります。文章を消して操作を進める場合はそのまま[実行]を押します。さらに、「する」になっていることを確認し、[実行]を押します。消したくない場合は、[取消し]を押してから、その文章を登録します。
（➜ラベルを登録する（メモリー）64ページ）

2 [∧][∨][<][>]を押して「かくだい」にし、[実行]を押します。



3 文字を入力・確定し、[実行]を押します。

4 各項目を設定します。
- [∧][∨]を押して設定項目を選びます。
- [<][>]を押して■を希望の項目に合わせます。
選んだ項目に＿＿がつきます。



選んだ項目に＿＿がつきます。

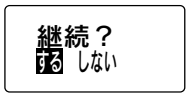
参照 縦書き（47ページ） 裏書き（49ページ）

5 [実行]を押します。

6 「する」になっていることを確認します。

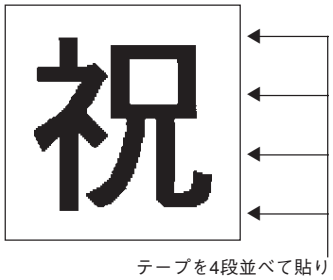
7 [実行]を押します。
↓
1段目の印刷が終わったら、テープカッターを押してテープをカットして、[実行]を押します。
印刷が終了するまで繰り返します。

8 右の画面が表示されている時に、[<][>]で「する」を選んで[実行]を押すと、手順3の画面に戻ります。



＜同じものを続けて印刷する場合、文字を修正したい場合＞
[<][>]で「しない」を選んで[実行]を押すと、手順8に進みます。

9 機能を終了するときは[取消し]を押します。



テープを4段並べて貼ります

参考
- 18mm/24mm幅のテープを使用するとテープの上下に余白ができます。このときは、余白部分をカットしてから貼りあわせてください。
- 18mm/24mm幅のテープに印刷するときは透明テープのご使用をおすすめします。このときは余白部分を重ねて貼ってください。

参照 ラベルを貼る（60ページ）

「新発売」、「至急」などのラベルを印刷する

内蔵されている15種類のラベルを簡単に印刷することができます。
内蔵されているラベルの内容やデザインを変更することはできません。

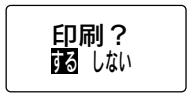
- 重要
- 至急
- 社外秘
- 回覧
- 要返却
- 禁複写
- 取扱注意
- 禁煙
- 新発売
- おすすめ品
- 特価品
- 現品限り
- お買得
- SALE
- BARGAIN

1 定型フォーマット を押します。

参考 画面に入力した文字があるときは「**作成中の文章は失われます**」という画面になります。文章を消して操作を進める場合はそのまま 実行 を押します。さらに、**する**になっていることを確認し、 実行 を押します。消したくない場合は、 取消し を押してから、その文章を登録します。
(➔ラベルを登録する(メモリー)64ページ)

2 ∧ ∨ < > を押して**ロゴ**にし、 実行 を押します。

3 ∧ ∨ を押して印刷したいラベルを選んで、 実行 を押します。
- ロゴコレクションで使用できるテープカートリッジは18mm幅以上のものです。



4 **する**になっていることを確認します。

5 実行 を押します。
↓
印刷が終わったら、テープカッターを押してテープをカットします。

参照 ラベルを貼る(60ページ)

6 機能を終了するときは 取消し を押します

フリーラベルを作る

きれいなラベルをすぐに作りたい!
…インスタント派のあなたは…
ビデオラベル・カセットラベルなどが手軽に作れる
35ページ　簡単ラベルへ **GO!**

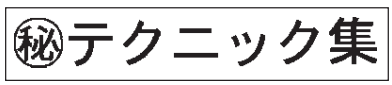
自分だけのラベルをていねいに作りたい!
…手作り派のあなたは…
ラベルの内容を自由にデザインしてみよう!
フリーラベルへ **GO!**

↓

ラベルのデザインを決める(書式)

素敵なラベルを作るには、まずどのような形(フォーマット)にするのかを決めます。

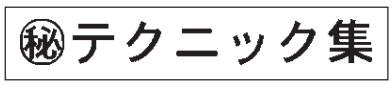
おまかせコース(文字の大きさはNAME LANDにおまかせ)



テープの幅と行数に合わせて、ジャストフィット印刷!

初級コース(文字の大きさ・ラベルの長さを自由に決める)

文字の大きさを決める(50ページ)



ラベルの長さを決める(45ページ)

中級コース(段組のラベルを作る)

ブロックを作る(43ページ)

改行する(43ページ)

上級コース(ブロックを活用する)

たて書きとよこ書きがまざったラベルを作る(47ページ)

すてきなラベルはブロックから

下の印字例の「駅弁企画書」「駅弁開発部　H10.3.13」は、それぞれ独立したかたまりです。このかたまりを**ブロック**といいます。ブロックごとに書式や行数を設定することができますので、いろいろなラベルを自由に作ることができます。

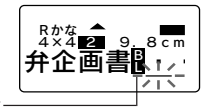
駅弁企画書 駅弁開発部 H.10.3.13

例　駅弁企画書　駅弁開発部　（を別々のブロックに分ける）

1 **「駅弁企画書」と入力し、確定します。**

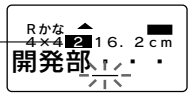
2 機能 ↵(ブロック) **と押します。**

「駅弁企画書」が1つのブロックになります。



ブロックマーク
（画面だけのしるしですのでプリントされません）

3 **つづけて、「駅弁開発部」と入力し、確定します。**



カーソルの位置が何ブロック目にあるかをあらわします

参考　ブロックマークを消すときは、「▯」の位置にカーソルを合わせ、文字削除を押します。

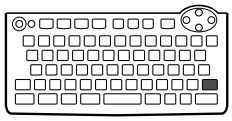
文章を完成させたあとでブロックに分けるには

文字を入力したあとで、ブロックに分けることもできます、分けたい位置にカーソルを移動させ、機能 ↵(ブロック) と押します。

2行以上のラベルを作る

2行以上の文章を含むラベルを作ることができます。
作れる行数は、セットしてあるテープの幅によって違います。

主に使用するキー



テープの幅	最大行数
6mm	1行（縮小で2行）
9mm	2行（縮小で4行）

テープの幅	最大行数
12mm	2行（縮小で5行）
18/24mm	4行（縮小で8行）

・テープの幅と行数に合わせて、自動的に文字の大きさは変わります。

※18mm幅/24mm幅のテープをご使用のときは、印字倍率の“縦”の倍率が合計で「4」になるまで改行できます。“縦”の倍率の合計が「4」を超えると自動的に縮小印刷（➔44ページ）に切り替わります。

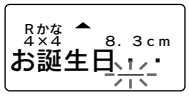
※9mm幅/12mm幅テープをご使用のときは、印字倍率の“縦”の倍率の合計が「2」になるまで改行できます。“縦”の倍率の合計が「2」を超えると自動的に縮小印刷に切り替わります。

ジャストフィット印刷

・文字の大きさを自由に決めた場合（➔50ページ）も、文字の大きさは行数に合わせて自動的に変わります。

例　お誕生日
おめでとう

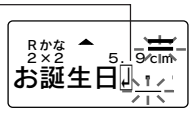
1 **「お誕生日」と入力し確定します。**
（1行目に文字を入れます。）



参考　「お」を入力・確定したあとで、「誕生日」を入力・確定すれば操作はスムーズです。

2 ↵ **を押します。**

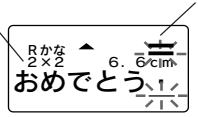
▯マークが入ります
（▯は画面だけのしるしなのでプリントされません）



3 **「おめでとう」と入力し確定します。**
（2行目を入力します。）

文字の大きさが行数に合わせて自動的に変わります
縮小になるときは「小1×1」となります

作っているラベルのレイアウト（イメージャー表示）
線の数は行数を表わし、線の太さは文字の大きさをイメージであらわします



参考
- 文字をぜんぶ入力・確定したあとに、行を変えることもできます。行を変えたい位置で、↵を押します。
- 改行を取り消すときは、文字削除を押してマークを削除します。
- イメージャー表示は、使用しているテープ幅と行数によっては「3/5」というような表示になります。これは、「行数は5行で、カーソルが合っているのは3行目」という意味です。

こんなラベルを作るには？

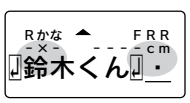
ジャストフィット印刷（44ページ）

お誕生日
おめでとう 山田くん

お誕生日▯
おめでとう▯
山田くん

ブロックマークを入れます
（43ページ参照）

セットされているテープ幅に合わない行数にすると、右のような画面になり、印刷することはできません。そのときは行数を減らしてください。



ジャストフィット印刷について

文字の大きさが自動的に設定されます。

ジャストフィット印刷の設定は下記の表の基準によって行なわれます。

テープ幅	1行	2行	3行	4行	5行	6行	7行	8行	9行以上
24mm	5×5	2×2	1×1	1×1	縮小	縮小	縮小	縮小	
18mm	4×4	2×2	1×1	1×1	縮小	縮小	縮小	縮小	
12mm	3×3	1×1	縮小	縮小	縮小				
9mm	2×2	1×1	縮小	縮小					
6mm	1×1	縮小	「行数オーバー」で印刷不可						

※印刷できる書体を「標準」と「縮小」の2種類もっており、入力された行数に応じて自動的に切り換わります。

※「縮小」印刷の場合は以下の条件があります。
- プロポーショナル機能（48ページ参照）は実行されません。
- 文字体、文字修飾は設定どおりに実行されますが、きれいに印刷できない場合があります。
- 絵文字や外字などは、きれいに印刷できない場合があります。

ジャストフィット機能においては、上記の表にあるように「行数オーバー」になると印刷が不可能になります。
ジャストフィット機能におけるサイズの調整は下記の表にしたがって実行されます。

テープ幅	縦倍率合計			
	最大		サイズエラー※	
	標準	縮小	標準	縮小
24/18mm	4	8	5以上	9以上
12mm	2	5	3以上	6以上
9mm	2	4	3以上	5以上
6mm	1	2	2以上	3以上

※サイズエラーが発生した場合は、内部で倍率の判断を行ない、印字サイズをもっとも適切なサイズに変換します。

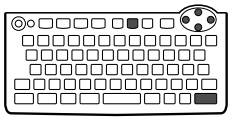
フレーム印刷の際にも、ジャストフィット印刷は適用されます。
サイズの調整は下記の表にしたがって実行されます。

テープ幅	1行	2行	3行	4行	5行	6行	7行	8行	9行以上
24/18mm	4×4	1×1	1×1	縮小	縮小	縮小			
12mm	2×2	縮小	縮小						
9mm	2×2	縮小	縮小	「桁数オーバー」で印刷不可					
6mm	1×1								

ラベルの書式を決める

ラベルの長さ・印刷方向・文字間など、ラベルをどのようなルール(書式)で作るのかを決めます。

主に使用するキー



ブロックごとに書式を決める

ブロックごとに、印刷方向や文字のバランスなどを設定します。

参照 ブロック(43ページ)

設定内容

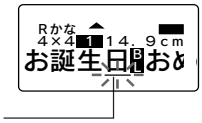
ながさ	もじ間	文字と文字の間隔を決めます。 もじ間　もじ間
	ながさしてい	ブロックの長さを決めます。　➜46ページ参照
方向		印刷方向を横書きにするか、縦書きにするかを決めます。 方向　方向

•「ながさ」の設定

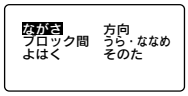
1 **文章を入力･確定し、ブロックに分けます。**

2 **書式を決めるブロックにカーソルを合わせます。**

そのブロック内なら、どの位置でもかまいません。



3 **書式を押します。**



4 **∧∨<>を押して、ながさになっていることを確認し、実行を押します。**

5 **各項目を設定します。**

・<>を押して設定項目を選びます。

設定項目	内　容
もじ間	文字と文字の間隔を指定する(0.0㎜～31.9㎜の範囲で設定できます) ∧∨を押すと数値が変わり､それに合わせてテープ長の数値も変わる
ながさしてい	ブロックの長さを任意に設定する ∧∨を押すと数値が変わり､それに合わせてテープ長の数値も変わる(0.0cm～99.9cmの範囲で設定できます) ブロックの長さを決めると文字と文字の間隔が自動的に計算され、決めたブロックの中で文字が等間隔で並びます。 参考 ブロックの長さと入力されている文字により、次のようになります。

[5.1cm]	(4.0cm]	2.0cm]
↑ 指定通りに印刷	↑ 文字を横方向に縮めて指定通りに印刷	↑ 指定した長さより長く印刷
お誕生日	お誕生日	お誕生日

6 **各項目を設定したら、実行を押します。**

7 **しゅうりょうになっていることを確認し、実行を押します。**

画面右上のイメージャー表示は次のようになります。

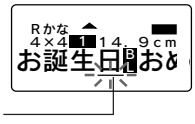
指定通りの長さで印刷できる	指定通りの長さで印刷されるが、文字は横方向に縮まる	指定の長さより長く印刷される*1
[■]	(■]	■]

*1 文字が横方向に50%縮小されて印刷されます。また、印刷されたテープは指定より長くなります。

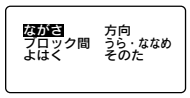
•「方向」の設定

1 **文章を入力･確定し、ブロックに分けます。**

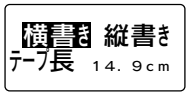
2 **書式を決めるブロックにカーソルを合わせます。**
そのブロック内なら、どの位置でもかまいません。



3 **書式を押します。**



4 **∧∨<>を押して方向にし、実行を押します。**



5 **<>を押して■を希望の方向に合わせます。**

6 **実行を押します。**

7 **しゅうりょうになっていることを確認し、実行を押します。**

こんなラベルを作るには…

Bマークを入れる
ｃｉｎｅｍａ B 映画の祭典

①「映画の祭典」のブロックにカーソルを合わせる。
②書式を押して、「方向」→「縦書き」とする。
↓
印刷する

記号2の「12」
１２月２４日
記号2の「24」

↓
書式を押して、「方向」→「縦書き」とする
↓
印刷する

参照 記号（➜28ページ）

文章全体の書式を決める

文章全体の書式を決めます。
ブロックで区切られた文章であっても、ブロックには関係なく文章全体が対象になります。

設定内容

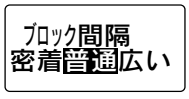
ブロック間		ブロックとブロックの間隔を選びます。 密着（0㎜） お誕生日 おめでとう山田くん 普通（2㎜） お誕生日 おめでとう山田くん 広い（4㎜） お誕生日 おめでとう 山田くん
うら・ななめ	裏書き	表 裏書き • アイロンプリントするときに設定します。布転写テープカートリッジ（別売）をご用意ください。 • スタンプ用のラベルを作るときに設定します。スタンプホルダー（別売）をご用意ください。 • ガラスなど透明なものに裏からはるときに設定します。テープ色が透明なテープカートリッジ（別売）をご用意ください。
	斜め	文字を斜めで印刷するときに選びます。 標準：斜め　斜め：斜め

よはく	テープよはく	ラベルの前後につくスペースの長さを選びます。 ➜49ページ参照
	じどうおくり	印刷後のテープ送りを設定します。
そのた	プロポーショナル	プロポーショナルとはアルファベット・数字に適した文字間隔のことです。アルファベット・数字が入った文章のときは「プロポーショナルON」にするとより美しく仕上がります。 ON：CASIO　OFF：CASIO
	スムージング	3×3倍以上の大きさで文字を印刷すると、印字の不自然なギザギザが目立ちます。このギザギザを美しく滑らかにする（ON）かしない（OFF）かを選びます。 ON：ラベル　OFF：ラベル

•「ブロック間」の設定

1 **文字を入力・確定し、書式を押します。**

2 **∧∨<>を押してブロック間にし、実行を押します。**



3 **<>を押して■を希望の間隔に合わせます。**

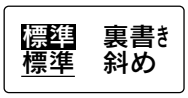
4 **実行を押します。**

5 **しゅうりょうになっていることを確認し、実行を押します。**

・「うら・ななめ」の設定

1 文字を入力・確定し、書式を押します。

2 ∧∨<>を押して**うら・ななめ**にし、実行を押します。



3 各項目を設定します。
- ∧∨を押して設定項目を選びます。
- <>を押して■■を希望の項目に合わせます。
  選んだ項目に___がつきます。

4 実行を押します。

5 **しゅうりょう**になっていることを確認し、実行を押します。

・「よはく」の設定

1 文字を入力・確定し、書式を押します。

2 ∧∨<>を押して**よはく**にし、実行を押します。

3 各項目を設定します。
- ∧∨を押して設定項目を選びます。
- <>を押して■■を希望の項目に合わせます。
  選んだ項目に___がつきます。

4 実行を押します。

5 **しゅうりょう**になっていることを確認し、実行を押します。

よはくについて

《テープよはく》

ラベルの前後につくスペースをテープよはくといいます。

- 「なし」と設定して印刷を押すと、印刷部の直前のカット位置でいったん印刷が停止し、「テープをカットし[実行]」と表示されます。テープのよぶんな部分をテープカッターを押してカットし、実行を押してください。
- 印刷の長さが短い(約16mm以下)場合には、余白カットのために停止をしないことがあります。印刷が終わった後で、はさみなどでカットしてください。

《じどうおくり》

- 「OFF」と設定し、連続して印刷すると、ラベルとラベルを密着させて印刷することができます。
- 「OFF」と設定したときは、テープをカットする前に必ず機能 印刷(テープ送り)と押して、テープを送ってください。

・「そのた」の設定

1 文字を入力・確定し、書式を押します。

2 ∧∨<>を押して**そのた**にし、実行を押します。

3 各項目を設定します。
- ∧∨を押して設定項目を選びます。
- <>を押して■■を希望の項目に合わせます。
  選んだ項目に___がつきます。

4 実行を押します。

5 **しゅうりょう**になっていることを確認し、実行を押します。

文字の大きさを決める

NAME LANDでラベルを作ると、いつでも最適な文字サイズで印刷されます。これは、セットされているテープの幅と文章の行数に合わせて、最適な文字サイズを自動的に設定しているためです(**ジャストフィット印刷**)。
ジャストフィット印刷ではなく、自由に文字の大きさを決めることもできます。

文字の大きさは、文字単位で大きさを決めることができます。

文字単位で大きさを決める

テープの幅によって、設定できる文字サイズの最大値は異なります。

テープの幅	6mm	9mm	12mm	18mm	24mm
最大倍数(縦×横)	1×8	2×8	3×8	5×8	5×8

1×1
禁煙

2×3
禁煙

4×4
禁煙

5×6
禁

参考 縦書きと横書きとでは、印刷結果が異なる場合があります。例えば、1×2と指定すると、横書きでは横長に、縦書きでは縦長に印刷されます(上の印刷例はすべて横書きで作成しています)。

例 「終日禁煙」の「終日」を1×3にする

1 文字を入力・確定し、機能 印字サイズ 2 ふ と押します。

印字倍率
1/4角

2 印字倍率になっていることを確認し、実行を押します。

参考 印字倍率になっていないときは、∧∨<>を押して印字倍率にし、実行を押します。

3 縦の倍率の数値が反転表示されていることを確認します。

縦 横
4×4 倍

4 ∧∨を押して、「縦」の倍率を1にします。
（縦倍率を選びます。）

参考
- 直接数字を入力することもできます。
- 不適当な倍率を入力しようとすると、「ピッ」とブザーがなり、入力できません。

5 >を押して、「横」の倍率数値を反転させます。

参考 数字を入力したときは、自動的に「横」の倍率数値が反転します。

縦 横
1×4 倍

6 ∧∨を押して、「横」の倍率を3にします。
（横倍率を選びます。）

7 実行を押します。

どこから？
終日禁煙

8 <> を押して「終」にカーソルを合わせ、実行を押します。
（大きさを変えるはじめの文字を指定します。）

どこまで？
終日禁煙・・

9 <>を押して終日にします。
（大きさを変える終わりの文字を指定します。）

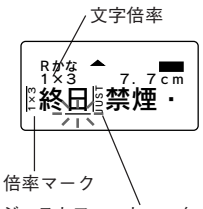
どこまで？
終日禁煙・・

10 実行を押します。

文字倍率：　カーソルが合っている文字の大きさを数字であらわします。

倍率マーク：　印刷される文字の大きさを数字であらわします。

ジャストフィットマーク：
自動的につきます。このマークよりうしろの文字はジャストフィット印刷に従った大きさで印刷されます。



参考
- 倍率マークやジャストフィットマークは画面だけのしるしですので、印刷されません。
- 文字サイズの指定を取り消すときは、倍率マークを文字削除で削除します。

※倍率マークを削除した場合、文字サイズはテープ幅や入力文字の行数に合わせて自動設定されます。
ただし、削除した倍率マークよりも左側に倍率の指定があるときは、その倍率になります。

※倍率の範囲指定は、ブロックを超えて行うことはできません（この場合、倍率マークのあるブロックのみ倍率が指定されます）。

文字の大きさ1×3　ジャストフィット印刷

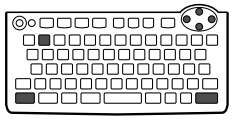
文字を上付・下付にする

文字を1/4の大きさにして、上に寄せたり（上付）下に寄せたり（下付）することができます。

上付　議事録※1

下付　167センチ

主に使用するキー



重要 ひらがな、カタカナ、アルファベット、数字、記号の一部が対象になります。
英数字と“？”、“！”はフォントをタイトル・ステンシルに変更すると、上付・下付には変更できません。

例 1998ねん　（下付）

1 文字を入力・確定し、機能 印字サイズ 2 ふ と押します。

印字倍率
1/4角

2 ∧∨を押して、1/4角にし、実行を押します。

3 ∧∨<>を押して下付にし、実行を押します。
（倍率の種類を選びます。）

どこから？
998ねん

4 <> を押して「ね」にカーソルを合わせ、実行を押します。
（大きさを変える初めの文字を指定します。）

どこまで？
998ねん・

5 <>を押してねんにします。
（大きさを変える終わりの文字を指定します。）

どこまで？
998ねん・

6 実行を押します。
指定した文字が1／4の大きさになり、下に寄せられます。

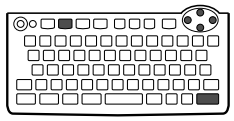
参考 文字をもとに戻すときは、手順3で「取消し」を選びます。

書体を変える

4種類の書体(フォント)を選ぶことができます。

参照 電源をONにしたときのフォントはOFFにする前のカーソル位置のフォント(ゴシック体、明朝体)になっています。

主に使用するキー



ゴシック体※ 亜あA1　明朝体※ 亜あA1

タイトル Ab12　ステンシル Ab12

重要 タイトル、ステンシルは、次の文字が指定の対象になります。
- アルファベット(A~Z　a~z)
- 数字(1234567890)
- 記号の一部(?!)

例 マカロニグラタン　(「マカロニ」を明朝体にする)

1 文字を入力・確定し、[フォント]を押します。

2 フォントになっていることを確認し、[実行]を押します。

参考 タイトルやステンシルにしたいときは英数フォントにし、[実行]を押します。次にタイトルまたはステンシルにし、[実行]を押します。

3 [∧][∨]を押して明朝体にし、[実行]を押します。
(書体の種類を選びます。)
「どこから?」と表示されます。

4 [<][>]を押してカーソルを「マ」に合わせ、[実行]を押します。
(書体を指定する初めの文字を指定します。)

5 [<][>]を押してマカロニにします。
(書体を指定する終わりの文字を指定します。)

6 [実行]を押します。

参考 タイトルやステンシルと設定した文字を、明朝体・ゴシック体に変更するときは、タイトルやステンシルの設定を取り消します。手順**2**で「英数フォント」を選び、次に「取消し」を選びます。

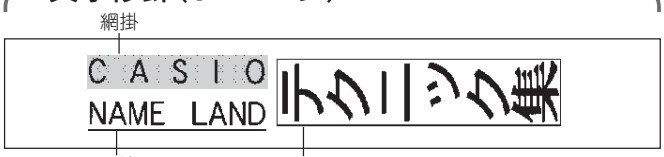
※この書体は、(財)日本規格協会と使用許諾契約を締結して使用しているものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。
フォントとして無断複製することは禁止されています。
- 平成明朝体™W8
- 平成角ゴシック体™W5

カーソルがあっている書体の種類を■で示します。

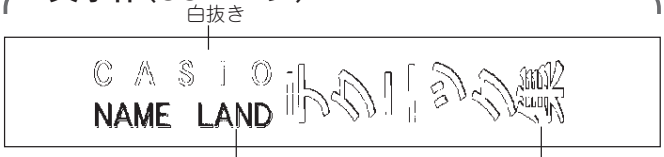
参考 タイトルやステンシルのときは、文字がタイトル体、ステンシル体で表示されます。

ラベルを美しく仕上げる

文字修飾(54ページ)



文字体(55ページ)



フレーム付(56ページ)

文字に飾りをつける

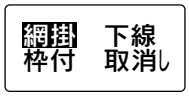
文字に網を重ねたり、下線をつけたり、枠をつけたりすることができます。

主に使用するキー

網掛	下線	枠付
修飾	修飾	修飾

例 本日大安売り!　(「大安売り!」を枠付にする)

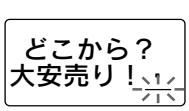
1 文字を入力・確定し、[機能][3 ﾓｼﾞ あ]と押します。(3:文字修飾)



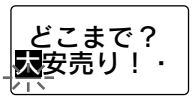
2 [∧][∨][<][>]を押して枠付にします。
(文字修飾の種類を選びます。)

参考 取消しを選ぶと、指定済の文字修飾を取り消すことができます。

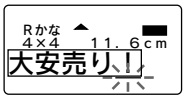
3 [実行]を押します。



4 ＜＞を押して、カーソルを「大」に合わせ、実行を押します。
（文字修飾を指定する初めの文字を指定します。）



5 ＜＞を押して**大安売り！**にし、実行を押します。
（文字修飾を指定する終わりの文字を指定します。）



参照 印刷するときは（59ページ）

※2行以上の文字（➔43ページ）を枠付にする場合、範囲によって枠の付き方が異なります。
例）「富士山↵小学校」に対して「富士山」と「小学校」にそれぞれ枠を付けた場合 ⟶ 富士山 / 小学校

「富士山↵小学校」に枠を付けた場合 ⟶ 富士山 / 小学校

こんな文字修飾もできます
網掛け、下線、枠付の飾りを重ねてつけることもできます。1つの飾りをつけたあとに、別の飾りを重ねてつけます。

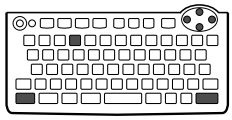
あい　あい　あい
網掛け＋枠付　網掛け＋下線　網掛け＋下線＋枠付

※ 枠付と下線を重ねても、ジャストフィット印刷で「縮小」印刷になる場合は、枠と下線が重なって印刷されます。

文字を目立たせる

文字を白抜・影付・立体にして、目立たせることができます（文字体）。

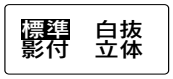
主に使用するキー



白抜　文字
影付　文字
立体　文字

例 本日サービスデー　（「サービスデー」を白抜にする）

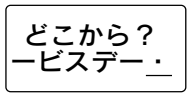
1 文字を入力・確定し、機能 文字体 4 5 うと押します。



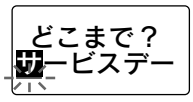
2 ＜＞を押して**白抜**にします。
（文字体の種類を選びます。）

参考 標準を選ぶと、指定済みの文字体を通常の文字にもどすことができます。

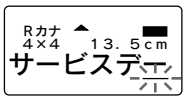
3 実行を押します。



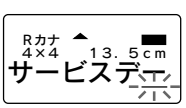
4 ＜＞を押して、カーソルを「サ」に合わせ、実行を押します。
（文字体を指定する初めの文字を指定します。）



5 ＜＞を押して **サービスデー** にし、実行を押します。
（文字体を指定する終わりの文字を指定します。）



参照 印刷するときは（59ページ）



文字体を指定した文字にカーソルを合わせると、画面上の「A」（標準）「𝔸」（白抜）「**A**」（影付）「**A**」（立体）に▲がつきます。

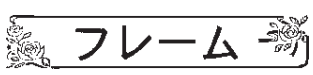
フレームをつける

文章や文字にいろいろなフレームをつけることができます。
イラスト、飾りフレーム、文字単位フレームの一覧は79ページです。

主に使用するキー

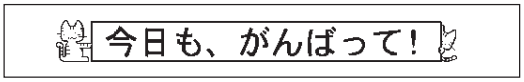
フレームの種類

イラスト、飾りフレーム



文字単位フレーム

例



（18mm幅テープ／イラスト／フレーム番号＝14）

1 テープカートリッジがセットされていることを確認します。

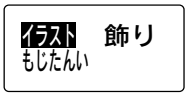
2 文字を入力し、確定します。

参考
- 機能 文字修飾 3 8 機能 文字体 4 5 機能 印字サイズ 2 ふ などで文字を変えてからフレームをつけると、よりユニークなラベルができあがります。
- 空白を押して空白を入れると、フレームだけが印刷されます。

※フレームをつけて印刷すると、「ながさしてい」は無効になります。

参照 文字修飾（54ページ）
文字体（55ページ）
文字サイズ（50ページ）

3 フレームを押します。



4 ∧∨<>を押して **イラスト** にし、実行を押します。
（フレームの種類を選びます。）

5 ∧∨<>を押して、 にします。
（使うフレームを選びます。）

6 実行を押します。

7 実行を押します。
↓
印刷が始まります。
↓
印刷が終わったら、テープカッターを押して、テープをカットします。

参考 書式で「テープよはく　なし」と設定したときは、印刷する前にテープの余分な部分をカットします。

参照 余白（49ページ）

フレーム最大印字倍率

	24/18mm	12/9mm	6mm
最大印字倍率（縦の標準）	4倍	2倍	1倍

印刷できる行数

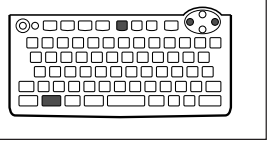
テープ幅、フレームの種類によって、印刷できる行数は異なります。

	24/18mm幅	12/9mm幅	6mm幅
イラスト、飾りフレーム	6行以内（標準3行）	3行以内（標準1行）	1行（標準1行）
文字単位フレーム	1行	1行	1行

作成したラベルのレイアウトを見る

ブロック、行数、文字の大きさ、余白など、そのラベルがどのようなかたちで作られているのかを画面で見ることができます。

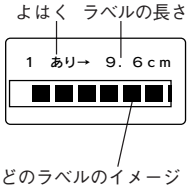
主に使用するキー



参照 ブロック（43ページ）
行数（43ページ）
文字の大きさ（50ページ）
よはく（49ページ）

1 ラベルの内容を作成します。

2 レイアウト表示を押します。
よはく：どのようなよはくが決められているかを知ることができます。
- あり：テープよはく　あり
- なし：テープよはく　なし
- ___：じどうおくり　OFF



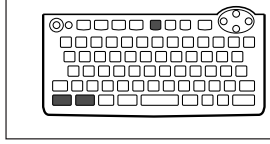
3 ラベルのかたちを確かめます。
ラベルの内容が長いときは、>を押して、画面からかくれている部分を見ます。<を押すと先頭に戻ります。

4 ラベルのかたちを確かめたら、取消しを押します。

印刷結果を画面で見る

作成したラベルがどのように印刷されるのかを、印刷する前に画面で見ることができます。

主に使用するキー



1 ラベルの内容を作成します。

2 機能 イメージ表示 レイアウト表示 と押します。

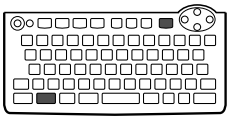
ラベルがどのように印刷されるのか、そのイメージが画面に流れます

参考
- イメージ表示を中止するときは取消しを押します。
- 細い線のある文字や字画の多い漢字は正しくイメージ表示されない場合があります。

フリーラベルを印刷する

重要 印刷する前に、テープ出口がものなどでふさがっていないことを確めてください。

主に使用するキー



印刷する

1 テープカートリッジがセットされていることを確認します。

2 フリーラベルの内容を完成させます。

参照 文字を入れる（19ページ） 書式（45ページ） 文字修飾（54ページ）

3 印刷 を押します。➜印刷がはじまります。

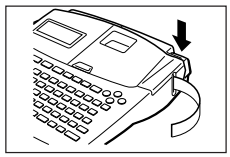
参考
- 文字が多かったり、くりかえして印刷したりすると、少しのあいだ印刷が止まることがあります。
- 印刷を途中でやめるときは、取消し を押します。

重要
- 印刷中に、絶対に電源を切らないでください。
- 印刷中に、テープカートリッジ収納部を絶対に開けないでください。（テープカートリッジ収納部➜8ページ）
- 印刷中に、出てきたテープをさわらないでください。

テープをカットする

重要 書式設定で「じどうおくり　OFF」としているときは、テープをカットする前に必ず空送りします。機能 印刷（テープ送り） と押してください。空送りしないでテープをカットすると、ラベルの途中でカットされてしまいます。

4 テープカッターを押して、テープをカットします。



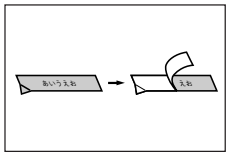
重要
- テープをカットするときは、本体を傾けないでください。
- テープカッターに無理な力を加えないでください。
- テープカッターは、印刷が完全に終了してから押してください。印刷の途中でテープカッターを押すと、テープがつまったり、インクリボンが切れるなどの故障の原因になります。

ラベルが貼りにくいものは…
- 表面がざらざらしているところ
- 表面に水や油、ホコリなどがついているところ
- 特殊なプラスチック材料（シリコン系・PP材など）

ラベルを貼る

5 必要に応じて、ハサミなどで好きな大きさ・かたちにします。

6 ラベルのうらをはがして、ラベルを貼ります。

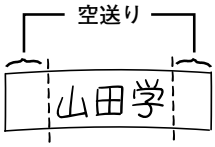


参考
- ラベルのかどをおり曲げると、うら紙がはがしやすくなります。
- いちど貼ったラベルをはがすと、貼っていた場所にテープのノリがのこることがあります。

重要 次のようなものや場所にラベルを貼らないでください。
- 直射日光や雨があたるもの
- ひとや動物のからだ
- 他人の家のへいや電柱など
- 公園・駅など、公共の場所

テープを空送りする

印刷する前、したあとに、テープを白紙で送ることができます（テープ送り）。



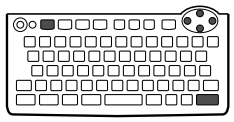
1 機能 印刷（テープ送り） と押します。
↓
テープが約17mm送られます。

スタンプ用のラベルを作る

別売のスタンプホルダーと合わせて使うと、オリジナルのスタンプを作ることができます。

参照 別売品一覧(90ページ)
スタンプフォーマット一覧(81ページ)

主に使用するキー



オリジナルスタンプに挑戦しよう！

別売のスタンプラベルを…　別売のスタンプホルダーにセットすれば…

オリジナルスタンプのできあがり！

別売のスタンプホルダーとスタンプ用テープカートリッジを用意します
↓
81ページを見ながら、スタンプのフォーマットを選びます
（フォーマットによってテープの幅は異なりますので、注意しましょう）
↓
スタンプの背に貼るラベル(サンプル)を作ります
↓
スタンプ用のラベルを作ります
↓
ラベルをスタンプホルダーにセットします

重要 **スタンプ用ラベルをスタンプホルダーにセットする方法、スタンプホルダーの使いかたなどは、スタンプホルダーの取扱説明書をご覧ください。**

例

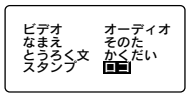
(XR-18ST・小L判)

まず、通常のテープカートリッジをセットしましょう

参考 スタンプの背ラベル(サンプル)を印刷しないで直接スタンプ用ラベルを作ることもできます。この場合は別売のスタンプ用テープカートリッジをセットします。

ラベルのフォーマットを選ぶ

1 定型フォーマット **を押します。**



参考 画面に入力した文字があるときは「**作成中の文章は失われます**」という画面になります。文章を消して操作を進める場合はそのまま 実行 を押します。さらに、**する**になっていることを確認し 実行 を押します。消したくない場合は、取消し を押してから、その文章を登録します。
(➜ラベルを登録する(メモリー)64ページ)

2 ∧ ∨ < > **を押して** **スタンプ** **にし、** 実行 **を押します。**

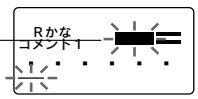
3 ∧ ∨ < > **を押して** **小L判** **にし、** 実行 **を押します。**
（スタンプのサイズを選びます。）

4 ∧ ∨ < > **を押して** ■ **にします。**

文字を入力する

参考 選んだフォーマットによって、入力する項目は違います。

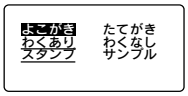
5 実行 **を押します。**



6 **「コメント1」になる文字を入力・確定し、** 実行 **を押します。**

7 **「コメント2」になる文字を入力・確定し、** 実行 **を押します。**

8 **「コメント3」になる文字を入力・確定し、** 実行 **を押します。**



9 ∧ ∨ **を押して設定項目を選びます。** < > **を押して** ■ **を希望の項目に合わせます。選んだ項目には** ___ **がつきます。**
よこがき **わくあり** **サンプル** **にし、** 実行 **を押します。**
（印刷するときの設定を選びます。）

参考 スタンプ用テープカートリッジをセットしているときは、**スタンプ**にし、実行 を押します。あとは手順**22**に進みます。

10 **する** **になっていることを確認し、** 実行 **を押します。**
↓
印刷が始まります。
↓
印刷が終わったら、テープカッターを押してテープをカットします。

参考 スタンプ用のラベルはうらおもてが逆さまに印刷されますが、サンプルは通常に印刷されます。このサンプルラベルをスタンプの背ラベルとしてお使いください。

11 ∧ ∨ **を押して** **とうろく** **にし、** 実行 **を押します。**

参考 登録名：NAME LANDに記憶させるときは、ラベルに名前(登録名)をつけます。これは、あとでラベルの内容を呼び出すときに、名前で探すためです。

12 **登録名を入力・確定します。**
(5文字まで入力できます。)

13 実行 **を押します。**

14 取消し **を押します。**

いろんな文字にしたい！

文字を入れているときに、次の指定ができます。

参照 ・書体の変更
書体を変える(53ページ)

スタンプ用のラベルに印刷する

15 ㊀を押して電源を切り、スタンプ用テープカートリッジをセットします。

参照 テープカートリッジをセットする（12ページ）

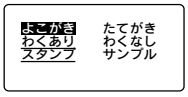
16 ㊁を押して電源を入れ、[定型フォーマット]を押します。

17 [∧][∨][<][>]を押して**とうろく文**にし、[実行]を押します。

18 [∧][∨]を押して**定型文呼出し**にし、[実行]を押します。
登録名が表示されます。

19 [∧][∨]を押して手順12でつけた登録名を表示させ、[実行]を押します。

20 [実行]を何回か押し、右の画面にします。



21 [∧][∨]を押して設定項目を選びます。[<][>]を押して■を希望の項目に合わせます。選んだ項目には＿がつきます。
よこがき **わくあり** **スタンプ**にし、[実行]を押します。

22 **する**になっていることを確認し、[実行]を押します。
↓
印刷が始まります。
↓
印刷が終わったら、テープカッターを押してテープをカットします。

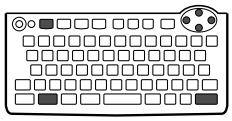
参考 ラベルをスタンプホルダーにセットする方法は、スタンプホルダーの取扱説明書をお読みください。

23 [∧][∨]を押して**しゅうりょう**にし、[実行]を押してから[取消し]を押します。

定型フォーマットラベルを登録する･呼び出す

定型フォーマットで作成したラベルをNAME LANDに記憶させておくことができます。記憶させることを**登録**といいます。
登録しておけば、いつでも呼び出して印刷したり、また内容を修正して違うラベルを作ることができます。

主に使用するキー



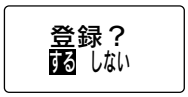
参照 フリーラベルで作ったラベルの登録・呼出しは、66ページを見てください。

ラベルを登録する

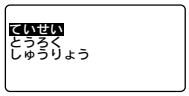
定型フォーマットで作成したラベルを登録します。

この画面になっていますか？

用途別



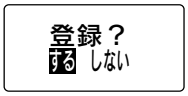
スタンプ



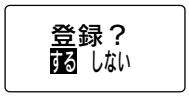
＜なっていないときは…＞

参照
- 用途別ラベル　37ページ　手順1～16
- スタンプ　61ページ　手順1～11

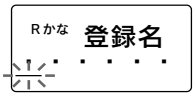
印刷が終わるとこの画面になります。



1 [<][>]を押して、**する**にします。（用途別）
[∧][∨]を押して、**とうろく**にします。

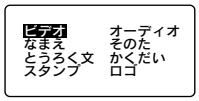


2 [実行]を押します。



参考 登録名： NAME LANDに記憶させるときは、ラベルに名前（登録名）をつけます。これは、あとでラベルの内容を呼び出すときに、名前で探すためです。

3 登録名を入入・確定し、[実行]を押します。



参考 登録名は5文字まで入力できます。

4 [取消し]を押します。

ラベルを呼び出す

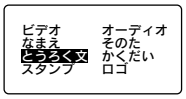
登録した定型フォーマットラベルの内容を呼び出します。

重要
- **この操作をはじめると、現在画面にある文章は消えてしまいます。**
- **呼び出したいラベルと同じ幅のテープをセットします。呼び出すラベルに適さないテープがセットされていると、呼び出すことはできません。**

1 [定型フォーマット]を押します。

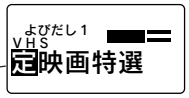
参考 画面に入力した文字があるときは「**作成中の文章は失われます**」という画面になります。文章を消して操作を進める場合はそのまま[実行]を押します。さらに、**する**になっていることを確認し、[実行]を押します。消したくない場合は、[取消し]を押してから、その文章を登録します。
（➜ラベルを登録する（メモリー）66ページ）

2 ∧∨<>を押して**とうろく文**にします。



3 実行を押します。

4 ∧∨を押して**定型文呼出し**にし、実行を押します。



5 ∧∨を押して、呼び出したいラベルの登録名を探します。

6 呼び出したいラベルの登録名が表示されたら、実行を押します。
↓
ラベルの内容が呼び出されます。必要に応じて、修正したり印刷したりします。

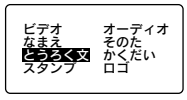
登録した定型フォーマットラベルを消す

登録した定型フォーマットラベルを削除することができます。

1 定型フォーマットを押します。

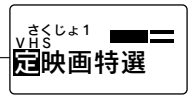
参考 画面に入力した文字があるときは「**作成中の文章は失われます**」という画面になります。文章を消して操作を進める場合はそのまま実行を押します。さらに、**する**になっていることを確認し、実行を押します。消したくない場合は、取消しを押してから、その文章を登録します。
(➜ラベルを登録する(メモリー)66ページ)

2 ∧∨<>を押して**とうろく文**にします。



3 実行を押します。

4 ∧∨を押して**定型文削除**にし、実行を押します。



5 ∧∨を押して、削除したいラベルの登録名を探します。

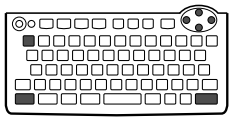
6 削除したいラベルの登録名が出てきたら、実行を押します。

7 「削除？ **する** しない」と表示されますので、**する**になっていることを確認して、実行を押します。

フリーラベルを登録する・呼び出す

フリーで作ったラベルの内容をNAME LANDに記憶させることができます。記憶させることを**登録**といいます。登録しておけば、いつでも呼び出して印刷したり、また内容を修正して違うラベルを作ることができます。

主に使用するキー



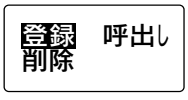
参照 定型フォーマットで作成したラベルの登録・呼出しは64ページを見てください。

ラベルを登録する(メモリー)

最大2,644文字まで登録することができます。
書式の内容・文字修飾・書体・印字サイズなどのデータもいっしょに登録されます。

例 木村助三郎が教える 秘テクニック集

1 ラベルの内容が完成したら、機能(メモリー)1を押します。



2 ∧∨<>を押して**登録**にし、実行を押します。
しようりょう:すでに登録されているラベルがどのくらいあるかを示します。

3 **する**になっていることを確認し、実行を押します。

参考 ラベルの内容によって自動的にソートされて登録されます。

メモリーオーバーと表示されたら…
登録する文字が記憶容量を超えると、「**メモリーオーバー**」と表示されます。このときは、取消しを押します。そのあといらない登録文章を削除して(68ページ)、登録しなおします。

ラベルを呼び出す

登録したラベルを呼び出します。呼出しの方法には、次の2つの方法があります。

- 直接呼出し…ラベルの先頭の文字を入力して呼び出す
- 順次呼出し…∧∨を押して、呼び出すラベルの内容を探す

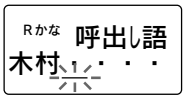
例 木村助三郎が教える 秘テクニック集

直接呼出し

1 機能(メモリー)1と押します。

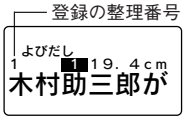
2 ∧ ∨ < > を押して**呼出し**にし、実行 を押します。

3 **呼び出すラベルの先頭の文字を入力します。**
8文字以内で入力します。



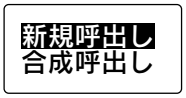
4 実行 **を押します。**

参考 入力した先頭の文字に該当するラベルが複数ある場合は、すべてのラベルが呼び出されます。
∧ ∨ を押して、目的のラベルを探します。



5 実行 **を押します。**

参考 呼び出しの操作を始める前に、画面になにも文字がないときは、画面にラベルが呼び出され、ここで操作が終わります。



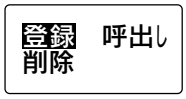
6 ∧ ∨ **を押して、新規呼出しにします。**

参考 新規呼出し： 呼び出しの操作を始める前に画面にあった文章をすべて消して、ラベルを呼び出すとき
合成呼出し： 呼び出しの操作を始める前に画面にあった文章を消さずに、追加してラベルを呼び出すとき

7 実行 **を押します。**
文章が呼び出されます。

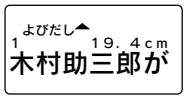
順次呼出し

1 メモリー 機能 1 と押します。



2 ∧ ∨ < > **を押して呼出しにし、**実行 **を押します。**

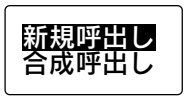
3 **そのまま**実行 **を押します。**



4 ∧ ∨ **を押して呼び出すラベルを探します。**

5 実行 **を押します。**

参考 呼び出しの操作を始める前に、画面になにも文字がないときは、画面にラベルが呼び出され、ここで操作が終わります。



6 ∧ ∨ **を押して、新規呼出しにします。**

参考 新規呼出し： 呼び出しの操作を始める前に画面にあった文章をすべて消して、ラベルを呼び出す
合成呼出し： 呼び出しの操作を始める前に画面にあった文章を消さずに、追加してラベルを呼び出す

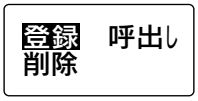
7 実行 **を押します。**
文章が呼び出されます。

登録したラベルを消す

登録できる文字数には限りがあります(最大2,644文字まで)。いらないラベルは削除しましょう。

例 木村助三郎が教える 秘テクニック集

1 メモリー 機能 1 と押します。



2 ∧ ∨ < > **を押して削除にし、**実行 **を押します。**

3 **削除するラベルを呼び出します。**

参照 直接呼出し(66ページ)
順次呼出し(67ページ)

4 実行 **を押します。**
削除を中止するときは取消し を何回か押します。

5 **「削除？ する しない」と表示されますので、する になっていることを確認して、**実行 **を押します。**
引き続き他の登録ラベルを削除するときは、手順**2**～**5**の操作を繰り返します。

6 **終了になっていることを確認して、**実行 **を押します。**

故障かな？　と思ったら

電源を入れたときに

㊓を押しても何も表示されない	
考えられる原因	**ご確認ください**
画面の明るさが適切でない	画面の明るさの設定を調整してください。 ➜73ページ
AC電源がきちんと接続されていない	専用ACアダプターを正しく接続してください。 ➜13ページ
乾電池が消耗している	新しい乾電池（別売）と交換してください。 ➜14ページ
乾電池が正しくセットされていない	正しくセットしなおしてください。 ➜14ページ

文字の入力

文字が入力できない	
考えられる原因	**ご確認ください**
機能 を押した状態になっている	取消し を押して、文字が入力できる画面にします。

目的の漢字に正しく変換されない	
考えられる原因	**ご確認ください**
正しい「読み」が入力されていない	正しい「読み」を入力してください。特に、拗音（「しょう」の「ょ」など）や促音（「がっき」の「っ」など）の入力には注意しましょう。
入力できる文字の種類が自分の思っている種類と違っている	あア aA を押して変更する➜22ページ

印刷 やフレーム などの機能キーを押しても画面が変わらない	
考えられる原因	**ご確認ください**
ひらがなに■が重なっている **例** あか 漢字に下線がついている **例** 赤	ひらがなや漢字は必ず確定してください。■が重なっていたり下線がついていたりすると（確定前）、他の機能が使えません。

印刷

印刷 を押してもテープが出てこない	
考えられる原因	**ご確認ください**
テープカートリッジ収納部のカバーがしっかりと閉まっていない	カバーをしっかり閉めてください。➜13ページ
テープが終了している	新しいテープカートリッジ（別売）に交換してください。➜12ページ
テープがつまっている	テープカートリッジを取り出して、つまったテープを指で引き出します。引き出したテープはハサミなどでカットしてください。そのあと、正しくセットしなおします。➜12ページ **重要** **印刷中に、次のようなことはしないでくださ い。** **・テープ出口をふさぐ** **・出てくるテープにさわる** **・テープカッターを操作する**
乾電池が消耗している	新しい乾電池（別売）と交換してください。 ➜14ページ

印刷 を押したときにテープは出てくるが、何も印刷されない	
考えられる原因	**ご確認ください**
「空白」だけが入力されている	印刷したい文章を入力してください。

印刷が不鮮明（かすれ、にじみ、かけなど）	
考えられる原因	**ご確認ください**
乾電池が消耗している	新しい乾電池（別売）と交換してください。 ➜14ページ
印刷濃度の設定が適切でない	設定を変更してください。➜74ページ
テープカートリッジが正しくセットされていない	正しくセットしなおしてください。➜12ページ
プリンタヘッドやゴムローラーが汚れている	プリンタヘッドやゴムローラーをクリーニングしてください。➜74ページ

インクリボンがテープといっしょにテープ出口からでてきた	
考えられる原因	**ご確認ください**
インクリボンがたるんでいるままで、テープカートリッジをセットした	テープカートリッジを取り出します。インクリボンが切れていないことを確かめてから、テープを巻きとってください。そのあと正しくセットしなおしてください。➜12ページ **重要** **・テープカートリッジをセットするときは、必ずインクリボンのたるみをとってください。** **・インクリボンが切れているときは、新しいテープカートリッジ（別売）に交換してください。**

テープのカット

テープが切れない	
考えられる原因	**ご確認ください**
テープカッターが摩耗している	カシオテクノ・サービスステーションに連絡して交換してください。 ➜96ページ

印刷した文章の途中でラベルがカットされてしまう	
考えられる原因	**ご確認ください**
書式の「じどうおくり」が“OFF”に設定されている	「テープ送り」をしてからテープカットしてください。 **重要** **「じどうおくり」が“OFF”になっていると、印刷終了後のテープ送りは行なわれません。**
テープが終了している	新しいテープカートリッジ（別売）に交換してください。➜12ページ

ラベルを貼る

ラベルが貼れない	
考えられる原因	**ご確認ください**
裏紙をはがしていない	裏紙をはがしてから貼ってください。 ➜60ページ
貼る場所やものが適していない	表面がザラザラしているもの、水や油がついているもの、汚れているものなどには貼れません。 ➜60ページ

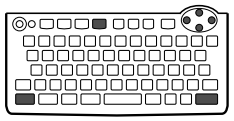
こんなメッセージがでてきたら

メッセージ	原 因 と 対 処	参照ページ
同じ登録名があります	• 定型フォーマット(用途別、スタンプ)の登録において、入力した登録名がすでに登録されているものと重複している場合。 ➜登録名を入力し直してください。	64
該当なし	• 直接呼出しで、呼び出し文字と一致する文章が登録されていない場合。 ➜正しい呼出し語を入力して操作し直すか、順次呼出しで文字を呼び出してください。	66
行数オーバー 印刷できません	• 印刷できる行数(フレームを含む)を超えて印刷しようとした場合。 ➜行数を減らすか、テープ幅を変えてください。	43
候補なし	• 単漢字変換で、候補の漢字がない場合。 ➜取消 を押して、候補の漢字を確認してください。	25
初期化してください	• メモリー初期化をしないで、電源を入れた場合。 ➜メモリー初期化の操作をしてください。	15
パワーオフしてテープを装着してください	• テープカートリッジをセットしないで、印刷をしようとした場合。 ➜テープカートリッジをセットしてから印刷をしてください。	12
データ異常 印刷できません	• メモリー初期化をしないで、文章を印刷しようとした場合。 ➜メモリー初期化の操作をしてください。	15
データ異常 初期化してください	• 電池消耗などにより、登録文章が消えたり、変化している状態で電源を入れた場合。 ➜メモリー初期化の操作をしてください。	15
データ異常 登録できません	• メモリー初期化をしないで、文章を登録しようとした場合。 ➜メモリー初期化の操作をしてください。	15
データ未登録	• 呼出しや削除(文章、定型フォーマット)で、データが1つも登録されていない場合。 ➜データを登録してください。	64 66
電池残り少	• 乾電池が消耗した場合。 ➜電池交換してください。	14
メモリーオーバー	• 登録のためのメモリー容量がいっぱいになった場合。 ➜不要な登録文字を消去してから、文字を登録してください。	65 68
編集終了時に登録できません	• 登録のためのメモリー容量がいっぱいになった状態で、定型フォーマット(用途別、スタンプ)を行なおうとした場合。 ➜作成したものを登録したい場合は、あらかじめ不要な登録文章を削除してから行なってください。	65 68
文字数オーバー 合成できません	• 合成呼出しを行なうと、127文字を超えてしまう場合。 ➜文章の文字数を減らしてください。	67
文字を入力してください	• 登録する文字がない状態で、登録しようとした場合。 ➜文字を打ってから、登録の操作をしてください。	65

ブザー音を消したい

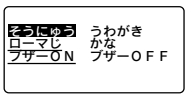
NAME LANDは電源を入れたときやキー操作を間違ったときに「ピッ」というブザー音が鳴ります。
このブザー音を消すこともできます。

主に使用するキー

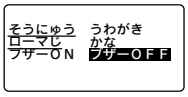


1 機能 書式(設定)と押します。

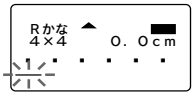
2 入力設定になっていることを確認し、実行を押します。



3 ∧ ∨ < > を押して、ブザーOFFにします。
- ∧ ∨ を押して、設定項目を選びます。
- < > を押して、■を希望の項目に合わせます。
  選んだ項目に_がつきます。



4 実行を押します。

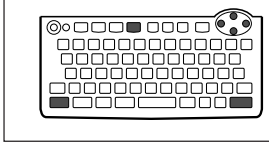


参考 ブザー音を鳴らしたいときは、手順3でブザーONにします。

上書きにしたい

間違った文字をなおすときは、「挿入」状態になっているか、「上書き」になっているかで違ってきます。

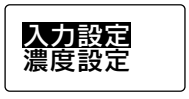
主に使用するキー



- 挿入状態 ···· 文字と文字の間に新しい文字を追加して入力することができます。
- 上書き状態 ·· 画面に表示されている文字を新しい文字に入れ替えることができます。

参照 詳しくは29ページの「間違った文字をなおす」を見てください。

1 機能 書式(設定)と押します。

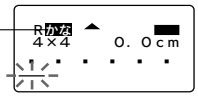


2 入力設定になっていることを確認し、実行を押します。

3 < > を押して、うわがきにします。
- ∧ ∨ を押して、設定項目を選びます。
- < > を押して、■を希望の項目に合わせます。
  選んだ項目に_がつきます。

4 実行を押します。

反転します



参考 シフト あア と押すと、「挿入」·「上書き」状態が切り替わります。

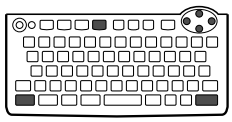
かなで文字を入れたい(かな入力)

文字を入れる方法には、**ローマ字入力**と**かな入力**があります。

●ローマ字入力… アルファベットを使ったローマ字よみで文字を入れる方法

●かな入力 … 直接ひらがなを入力して文字を入れる方法

主に使用するキー



購入後はじめて使うときやメモリーの初期化をしたあとでは、「ローマ字入力」で文字を入れられる方法になっています。直接ひらがなを入力する「かな入力」になれている方は、「かな入力」に切り替えることができます。

1 機能 書式(設定)と押します。

入力設定
濃度設定

2 **入力設定**になっていることを確認し、実行を押します。

そうにゅう　うわがき
ローマじ　かな
ブザーON　ブザーOFF

3 ∧ ∨ < >を押して、**かな**にします。
- ∧ ∨を押して、設定項目を選びます。
- < >を押して、■を希望の項目に合わせます。
  選んだ項目に_がつきます。

そうにゅう　うわがき
ローマじ　かな
ブザーON　ブザーOFF

4 実行を押します。

「Rかな」から「かな」になります

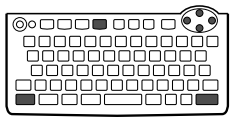
かな
4×4

参考 機能 あア(ローマ字／かな)と押して、「ローマ字入力」と「かな入力」を切り替えることもできます。

画面の明るさ･文字の濃さを変えたい

- 画面の明るさが暗かったり明るかったりしたときは、明るさを調整しましょう。
- 印刷された文字が薄かったり、濃かったりしたときは、好きな濃さに変えましょう。

主に使用するキー



画面の明るさを変える

1 機能 書式(設定)と押します。

入力設定
濃度設定

2 ∧ ∨を押して**濃度設定**にし、実行を押します。

3 ∧ ∨を押して**輝度調整**にし、実行を押します。

4 < >を押して明るさを設定します。
<を押すごとに薄く、>を押すごとに濃くなります。

5 実行を押します。

文字の濃さを変える

1 機能 書式(設定)と押します。

2 ∧ ∨を押して**濃度設定**にし、実行を押します。

3 ∧ ∨を押して**印刷濃度**にし、実行を押します。

4 < >を押して、濃さを選びます。
<を押すごとに薄く、>を押すごとに濃くなります。

5 実行を押します。

キレイに印刷されないときは

プリンターヘッドやゴムローラーが汚れてくると、ラベルに汚れがついたりスジがついたりして、美しく印刷できなくなります。
このときは、プリンターヘッド、ゴムローラーをクリーニングします。

クリーニングテープを使用する

1 別売のクリーニングテープ(XR-24CLE)を用意します。

2 クリーニングテープを本体に装着します。

3 「テープ送り」を1～2回行ないます。

※詳しいことは、クリーニングテープに付属の取扱説明書をご覧ください。

アルコールにひたした先の細いベビー用綿棒を使用する

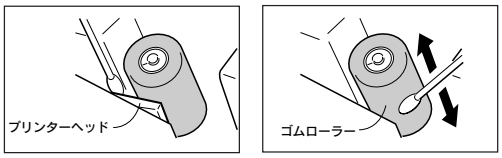
1 テープカートリッジ収納部オープンボタンをスライドして、カバーを開けます。

2 テープカートリッジをとりはずします。

3 イラストのように、アルコールにひたした先の細いベビー用綿棒※でプリンターヘッド、ゴムローラーを軽く拭きます。

ゴムローラーの表面をまんべんなく拭いてください。

※ 市販のカセットテープレコーダー用のヘッドクリーナーキットもご使用になれます。



ローマ字入力一覧

ローマ字入力するときの、つづりかたの一覧表です。

あ 行	あ	ア	い	イ	う	ウ	え	エ	お	オ
	A		I		U		E		O	
か 行	か	カ	き	キ	く	ク	け	ケ	こ	コ
	KA CA		KI		KU CU QU		KE		KO CO	
が 行	が	ガ	ぎ	ギ	ぐ	グ	げ	ゲ	ご	ゴ
	GA		GI		GU		GE		GO	
さ 行	さ	サ	し	シ	す	ス	せ	セ	そ	ソ
	SA		SI SHI		SU		SE		SO	
ざ 行	ざ	ザ	じ	ジ	ず	ズ	ぜ	ゼ	ぞ	ゾ
	ZA		ZI JI		ZU		ZE		ZO	
た 行	た	タ	ち	チ	つ	ツ	て	テ	と	ト
	TA		TI CHI		TU TSU		TE		TO	
だ 行	だ	ダ	ぢ	ヂ	づ	ヅ	で	デ	ど	ド
	DA		DI		DU		DE		DO	
な 行	な	ナ	に	ニ	ぬ	ヌ	ね	ネ	の	ノ
	NA		NI		NU		NE		NO	
は 行	は	ハ	ひ	ヒ	ふ	フ	へ	ヘ	ほ	ホ
	HA		HI		HU FU		HE		HO	
ば 行	ば	バ	び	ビ	ぶ	ブ	べ	ベ	ぼ	ボ
	BA		BI		BU		BE		BO	
ぱ 行	ぱ	パ	ぴ	ピ	ぶ	プ	ぺ	ペ	ぼ	ポ
	PA		PI		PU		PE		PO	

ま 行	ま	マ	み	ミ	む	ム	め	メ	も	モ
	MA		MI		MU		ME		MO	
や 行	や	ヤ			ゆ	ユ	いぇ	イェ	よ	ヨ
	YA				YU		YE		YO	
ら 行	ら	ラ	り	リ	る	ル	れ	レ	ろ	ロ
	RA LA		RI LI		RU LU		RE LE		RO LO	
わ 行	わ	ワ	ゐ	ヰ	う	ウ	ゑ	ヱ	を	ヲ
	WA		WI		WU		WE		WO	
ん 行	ん	ン								
	NN，N＋子音 MP＋母音 MB＋母音									

きゃ行	きゃ	キャ	きぃ	キィ	きゅ	キュ	きぇ	キェ	きょ	キョ
	KYA		KYI		KYU		KYE		KYO	
ぎゃ行	ぎゃ	ギャ	ぎぃ	ギィ	ぎゅ	ギュ	ぎぇ	ギェ	ぎょ	ギョ
	GYA		GYI		GYU		GYE		GYO	
くぁ行	くぁ	クァ	くぃ	クィ			くぇ	クェ	くぉ	クォ
	QA		QI				QE		QO	
くゎ行	くゎ	クヮ	くぃ	クィ	くぅ	クゥ	くぇ	クェ	くぉ	クォ
	KWA QWA		KWI		KWU		KWE		KWO	
ぐゎ行	ぐゎ	グヮ	ぐぃ	グィ	ぐぅ	グゥ	ぐぇ	グェ	ぐぉ	グォ
	GWA		GWI		GWU		GWE		GWO	
しゃ行	しゃ	シャ			しゅ	シュ	しぇ	シェ	しょ	ショ
	SYA SHA				SYU SHU		SYE SHE		SYO SHO	
じゃ行	じゃ	ジャ	じぃ	ジィ	じゅ	ジュ	じぇ	ジェ	じょ	ジョ
	ZYA JA JYA		ZYI JYI		ZYU JU JYU		ZYE JE JYE		ZYO JO JYO	
ちゃ行	ちゃ	チャ	ちぃ	チィ	ちゅ	チュ	ちぇ	チェ	ちょ	チョ
	TYA CYA CHA		TYI CYI 		TYU CYU CHU		TYE CYE CHE		TYO CYO CHO	

ぢゃ行	ぢゃ	ヂャ	ぢぃ	ヂィ	ぢゅ	ヂュ	ぢぇ	ヂェ	ぢょ	ヂョ
	DYA		DYI		DYU		DYE		DYO	
つぁ行	つぁ	ツァ	つぃ	ツィ			つぇ	ツェ	つぉ	ツォ
	TSA		TSI				TSE		TSO	
てゃ行	てゃ	テャ	てぃ	ティ	てゅ	テュ	てぇ	テェ	てょ	テョ
	THA		THI		THU		THE		THO	
でゃ行	でゃ	デャ	でぃ	ディ	でゅ	デュ	でぇ	デェ	でょ	デョ
	DHA		DHI		DHU		DHE		DHO	
とぅ					とぅ	トゥ				
					TWU					
どぅ					どぅ	ドゥ				
					DWU					
にゃ行	にゃ	ニャ	にぃ	ニィ	にゅ	ニュ	にぇ	ニェ	にょ	ニョ
	NYA		NYI		NYU		NYE		NYO	
ひゃ行	ひゃ	ヒャ	ひぃ	ヒィ	ひゅ	ヒュ	ひぇ	ヒェ	ひょ	ヒョ
	HYA		HYI		HYU		HYE		HYO	
びゃ行	びゃ	ビャ	びぃ	ビィ	びゅ	ビュ	びぇ	ビェ	びょ	ビョ
	BYA		BYI		BYU		BYE		BYO	
ぴゃ行	ぴゃ	ピャ	ぴぃ	ピィ	ぴゅ	ピュ	ぴぇ	ピェ	ぴょ	ピョ
	PYA		PYI		PYU		PYE		PYO	
ふぁ行	ふぁ	ファ	ふぃ	フィ			ふぇ	フェ	ふぉ	フォ
	FA		FI				FE		FO	
ふゃ行	ふゃ	フャ	ふぃ	フィ	ふゅ	フュ	ふぇ	フェ	ふょ	フョ
	FYA		FYI		FYU		FYE		FYO	
ぶゃ行	ぶゃ	ヴャ	ぶぃ	ヴィ	ぶゅ	ヴュ	ぶぇ	ヴェ	ぶょ	ヴョ
	VYA		VYI		VYU		VYE		VYO	
みゃ行	みゃ	ミャ	みぃ	ミィ	みゅ	ミュ	みぇ	ミェ	みょ	ミョ
	MYA		MYI		MYU		MYE		MYO	
りゃ行	りゃ	リャ	りぃ	リィ	りゅ	リュ	りぇ	リェ	りょ	リョ
	RYA		RYI		RYU		RYE		RYO	
	LYA		LYI		LYU		LYE		LYO	
ヴァ行	ぶぁ	ヴァ	ぶぃ	ヴィ	ぶ	ヴ	ぶぇ	ヴェ	ぶぉ	ヴォ
ぶぁ行	VA		VI		VU		VE		VO	

小文字（拗音・促音）

あ	ア	い	イ	う	ウ	え	エ	お	オ	つ	ツ
XA		XI		XU		XE		XO		XTU, XTSU, LTU	
(シフト)+A		(シフト)+I		(シフト)+U		(シフト)+E		(シフト)+O		T(シフト)U	
										TS(シフト)U	
や	ヤ	ゆ	ユ	よ	ヨ	わ	ワ	カ		ケ	
XYA		XYU		XYO		XWA		XKA		XKE	
Y(シフト)A		Y(シフト)U		Y(シフト)O		W(シフト)A		K(シフト)A		K(シフト)E	

※N以外の子音を2度入力しても「っ」や「ッ」になります。

記号・絵文字・フレーム一覧

記　号

●記号1

、。，．・：；？！゛゜´｀¨＾￣＿ヽヾゝ
ゞ〃仝々〆〇ー―‐／＼～∥｜…‥‘’“”
（）〔〕［］｛｝〈〉《》「」『』【】＋－±×÷
＝≠＜＞≦≧∞∴♂♀°′″℃￥＄¢£
％＃＆＊＠§☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼※
〒→←↑↓〓∈∋⊆⊇⊂⊃∪∩∧∨¬⇒
⇔∀∃∠⊥⌒∂∇≡≒≪≫√∽∝∵∫∬
Å‰♯♭♪†‡¶◯☎℡≃㊊㊋㊌ヮ〒工

●記号2

⇨⇦⇧⇩⇔⇳↘↖↗↙☞☜☝☟㈱㈲㈹㈿㈱㈲㈹㈿
㈶㈺㈻㈷㈱㈲㈹㈿㊟㊞㊞㊙㊚㊛㊜㊝㊡㊤㊥㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰
①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳
Ⅰ Ⅱ Ⅲ Ⅳ Ⅴ Ⅵ Ⅶ Ⅷ Ⅸ Ⅹ ⅰ ⅱ ⅲ ⅳ ⅴ ⅵ ⅶ ⅷ ⅸ ⅹ
０１２３４５６７８９０１２３４５６７８
℠℡㎜㎝㎞½¼¾㎎㎡㎥㏌㏊℧㎐㍉㍗㍍㌔㍊
㌘㍊㌧㍑㍻㍼№℡FAX㊣K.K♠♤♥♡♣♧♦
◇10111213141516171819202122232425 26
27282930313'90'91'92'93'94'95'96'97'98'99'00'01'02
'03'04'05'06'07'08'09

●ギリシア

Α Β Γ Δ Ε Ζ Η Θ Ι Κ Λ Μ Ν Ξ Ο Π Ρ Σ Τ Υ
Φ Χ Ψ Ω α β γ δ ε ζ η θ ι κ λ μ ν ξ ο π
ρ σ τ υ φ χ ψ ω

記　号

●ロシア

А Б В Г Д Е Ё Ж З И Й К Л М Н О П Р С Т
У Ф Х Ц Ч Ш Щ Ъ Ы Ь Э Ю Я а б в г д е ё
ж з и й к л м н о п р с т у ф х ц ч ш щ
ъ ы ь э ю я

絵文字

●生き物

●旅行

●食べ物

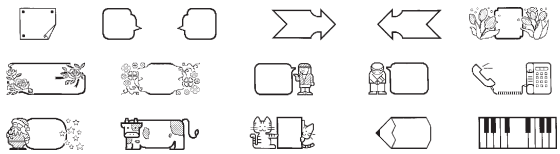
●季節

●マーク

●その他

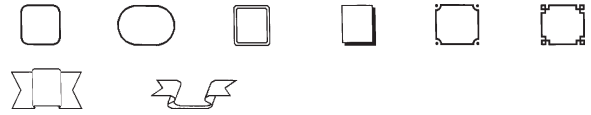
フレーム

●イラストフレーム

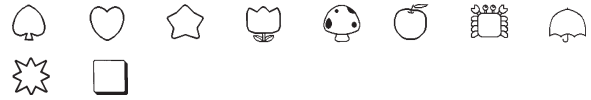


※6mm幅テープに印刷できるフレーム

●飾りフレーム



●文字単位フレーム

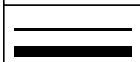


用途別フォーマット一覧

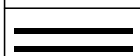
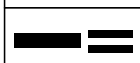
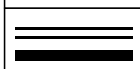
用途	規格	印刷形式	入力項目	印刷可能テープ幅(mm) 24	18	12	9
ビデオ	VHS（カセット本体）		タイトル	○	○	○	○
			タイトル1〜2				
			タイトル コメント1〜2				
	VHS-C（ケース（インデックスカード））		タイトル	○	○	○	○
			タイトル コメント1〜2				
	8mm（ケース（インデックスカード））		タイトル			○	○
			タイトル コメント1〜2				
	ベータ（カセット本体）		タイトル	○	○	○	○
			タイトル コメント1〜2				
オーディオ	カセット（ケース（インデックスカード））		タイトル			○	○
			タイトル コメント				
			タイトル コメント1〜2				

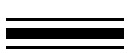
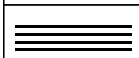
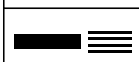
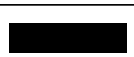
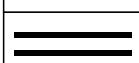
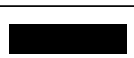
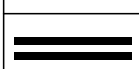
用途	規格	印刷形式	入力項目	印刷可能テープ幅(mm) 24	18	12	9
オーディオ	DAT（ケース（インデックスカード））		タイトル コメント			○	○
			タイトル コメント1〜2				
	MD（ケース）		タイトル コメント	○	○	○	○
			タイトル コメント1〜2				
名前	なふだ/子供		ねん・クラス なまえ	○	○	○	○
			ふりがな なまえ				
			ねん・クラス ふりがな なまえ				
	なふだ/学生		ねん・クラス なまえ	○	○	○	○
			ねん・クラス なまえ				
			がっこう ねん・クラス なまえ				

用途	規格	印刷形式	入力項目	印刷可能テープ幅(mm) 24	18	12	9
名前	あてな		じゅうしょ（〒） なまえ	○	○	○	○
			じゅうしょ1（〒） じゅうしょ2 なまえ				
			じゅうしょ（〒） なまえ				
			じゅうしょ1（〒） じゅうしょ2 なまえ				
	じゅうしょ		じゅうしょ（〒） なまえ	○	○	○	○
			じゅうしょ1（〒） じゅうしょ2 なまえ				
その他	ファイル大		タイトル	○	○	○	○
			タイトル コメント1〜2				
			タイトル コメント1〜4				
	ファイル小		タイトル	○	○	○	○
			タイトル コメント1〜2				

用途	規格	印刷形式	入力項目	印刷可能テープ幅(mm) 24	18	12	9
その他	フロッピー（本体）		タイトル コメント1〜2	○	○	○	○
			タイトル1〜4				
	ねふだ		ひんもく ねだん	○	○	○	○
			ひんもく ねだん				
			ひんもく1〜2 ねだん				
	かんり		こうもく1〜4 ないよう1〜4	○	○	○	○
			こうもく1〜2 ないよう1〜2				

- スタンプ定型フォーマットは次のようになります。

用途	規格	印刷形式	入力項目	印刷可能テープ幅(mm) 24	18	12	9
スタンプ	大Ｌ判		コメント	○			
			コメント1〜2				
			コメント1 コメント2〜3				
			コメント1〜2 コメント3				

用途	規格	印刷形式	入力項目	印刷可能テープ幅(mm) 24	18	12	9
スタンプ	大Ｌ判		コメント1 コメント2 コメント3	○			
			コメント1〜4				
			コメント1 コメント2〜5				
	大Ｓ判		コメント	○			
			コメント1〜2				
	小Ｌ判		コメント		○		
			コメント1〜2				
			コメント1 コメント2〜3				
	小Ｓ判		コメント		○		
			コメント1〜2				

各機能で使用できるテープ幅

印刷が可能な行数や印刷倍率は、ご使用になるテープの幅によって異なります。

		6mm	9mm	12mm	18mm/24mm	取扱説明書参照ページ
最大印刷可能行数	標準印刷	1行	2行	2行	4行	43〜45ページ
	縮小印刷	2行	4行	5行	8行	
最大“縦”倍率	標準印刷	1倍	2倍	3倍	5倍	43〜45ページ
	縮小印刷	1倍	2倍	3倍	4倍	
“縦”倍率の合計	標準印刷	1	2まで	2まで*	4まで*	43〜45ページ
	縮小印刷	2まで	4まで	5まで	8まで	

*複数行のときの合計です。

拡大印刷時のテープ幅と文字の大きさ

	12mm	18mm	24mm
4段	48mm	48mm	60mm

※18mmもしくは24mm幅のテープを使用する場合は、テープの上下に余白ができるので、テープを切ってから貼り合わせるか、透明のテープに印刷して重ね貼りしてください。

内蔵漢字一覧

複数の読みがある漢字は、重複して掲載しています。

JIS第1水準漢字一覧

あ
亜唖娃阿哀愛挨姶逢葵茜穐悪握渥旭葦芦鯵梓圧斡扱宛姐虻飴絢綾鮎或粟袷安庵按暗案闇鞍杏

い
以伊位依偉囲夷委威尉惟意慰易椅為畏異移維緯胃萎衣謂違遺医井亥域育郁磯一壱溢逸稲茨芋鰯允印咽員因姻引飲淫胤蔭院陰隠韻吋

う
右宇烏羽迂雨卯鵜窺丑碓臼渦嘘唄欝蔚鰻姥厩浦瓜閏噂云運雲

え
荏餌叡営嬰影映曳栄永泳洩瑛盈穎頴英衛詠鋭液疫益駅悦謁越閲榎厭円園堰奄宴延怨掩援沿演炎焔煙燕猿縁艶苑薗遠鉛鴛塩

お
於汚甥凹央奥往応押旺横欧殴王翁襖鴬鴎黄岡沖荻億屋憶臆桶牡乙俺卸恩温穏音

か
下化仮何伽価佳加可嘉夏嫁家寡科暇果架歌河火珂禍禾稼箇花苛茄荷華菓蝦課嘩貨迦過霞蚊俄峨我牙画臥芽蛾賀雅餓駕介会解回塊壊廻快怪悔恢懐戒拐改魁晦械海灰界皆絵芥蟹開階貝凱劾外咳害崖慨概涯碍蓋街該鎧骸浬馨蛙垣柿蛎鈎劃嚇各廓拡撹格核殻獲確穫覚角赫較郭閣隔革学岳楽額顎掛笠樫橿梶鰹潟割喝恰括活渇滑葛褐轄且鰹叶椛樺鞄株兜竃蒲釜鎌噛鴨栢茅萱粥刈苅瓦乾侃冠寒刊勘勧巻喚堪姦完官寛干幹患感慣憾換敢柑桓棺款歓汗漢澗潅環甘監看竿管簡緩缶翰肝艦莞観諌貫還鑑間閑関陥韓館舘丸含岸巌玩癌眼岩翫贋雁頑顔願

き
企伎危喜器基奇嬉寄岐希幾忌揮机旗既期棋棄機帰毅気汽畿祈季稀紀徽規記貴起軌輝飢騎鬼亀偽儀妓宜戯技擬欺犠疑祇義蟻誼議掬菊鞠吉吃喫桔橘詰砧杵黍却客脚虐逆丘久仇休及吸宮弓急救朽求汲泣灸球究窮笈級糾給旧牛去居巨拒拠挙渠虚許距鋸漁禦魚亨享京供侠僑兇競共凶協匡卿叫喬境峡強彊怯恐恭挟教橋況狂狭矯胸脅興蕎郷鏡響饗驚仰凝尭暁業局曲極玉桐粁僅勤均巾錦斤欣欽琴禁禽筋緊芹菌衿襟謹近金吟銀

く
九倶句区狗玖矩苦躯駆駈駒具愚虞喰空偶寓遇隅串櫛釧屑屈掘窟沓靴轡窪熊隈粂栗繰桑鍬勲君薫訓群軍郡

け
卦袈祁係傾刑兄啓圭珪型契形径恵慶慧憩掲携敬景桂渓畦稽系経継繋罫茎荊蛍計詣警軽頚鶏芸迎鯨劇戟撃激隙桁傑欠決潔穴結血訣月件倹倦健兼券剣喧圏堅嫌建憲懸拳捲検権牽犬献研硯絹県肩見謙賢軒遣鍵険顕験鹸元原厳幻弦減源玄現絃舷言諺限

こ
乎個古呼固姑孤己庫弧戸故枯湖狐糊袴股胡菰虎誇跨鈷雇顧鼓五互伍午呉吾娯後御悟梧檎瑚碁語誤護醐乞鯉交佼侯候倖光公功効勾厚口向后喉坑垢好孔孝宏工巧巷幸広庚康弘恒慌抗拘控攻昂晃更杭校梗構江洪浩港溝甲皇硬稿糠紅紘絞綱耕考肯肱腔膏航荒行衡講貢購郊酵鉱砿鋼閤降項香高鴻剛劫号合壕拷濠豪轟麹克刻告国穀酷鵠黒獄漉腰甑忽惚骨狛込此頃今困坤墾婚恨懇昏昆根梱混痕紺艮魂

さ
些佐叉唆嵯左差査沙瑳砂詐鎖裟坐座挫債催再最哉塞妻宰彩才採栽歳済災采犀砕砦祭斎細菜裁載際剤在材罪財冴坂阪堺榊肴咲崎埼碕鷺作削咋搾昨朔柵窄策索錯桜鮭笹匙冊刷察拶撮擦札殺薩雑皐鯖捌錆鮫皿晒三傘参山惨撒散桟燦珊産算纂蚕讃賛酸餐斬暫残

し
仕仔伺使刺司史嗣四士始姉姿子屍市師志思指支孜斯施旨枝止死氏獅祉私糸紙紫肢脂至視詞詩試誌諮資賜雌飼歯事似侍児字寺慈持時次滋治爾璽痔磁示而耳自蒔辞汐鹿式識鴫竺軸宍雫七叱執失嫉室悉湿漆疾質実蔀篠偲柴芝屡蕊縞舎写射捨赦斜煮社紗者謝車遮蛇邪借勺尺杓灼爵酌釈錫若寂弱惹主取守手朱殊狩珠種腫趣酒首儒受呪寿授樹綬需囚収周宗就州修愁拾洲秀秋終繍習臭舟蒐衆襲讐蹴輯週酋酬集醜什住充十従戎柔汁渋獣縦重銃叔夙宿淑祝縮粛塾熟出術述俊峻春瞬竣舜駿准循旬楯殉淳準潤盾純巡遵醇順処初所暑曙渚庶緒署書薯藷諸助叙女序徐恕鋤除傷償勝匠升召哨商唱嘗奨妾娼宵将小少尚庄床廠彰承抄招掌捷昇昌昭晶松梢樟樵沼消渉湘焼焦照症省硝礁祥称章笑粧紹肖菖蒋蕉衝裳訟証詔詳象賞醤鉦鍾鐘障鞘上丈丞乗冗剰城場壌嬢常情擾条杖浄状畳穣蒸譲醸錠嘱埴飾拭植殖燭織職色触食蝕辱尻伸信侵唇娠寝審心慎振新晋森榛浸深申疹真神秦紳臣芯薪親診身辛進針震人仁刃塵壬尋甚尽腎訊迅陣靭

す
笥諏須酢図厨逗吹垂帥推水炊睡粋翠衰遂酔錐錘随瑞髄崇嵩数枢趨雛据杉椙菅頗雀裾澄摺寸

せ
世瀬畝是凄制勢姓征性成政整星晴棲栖正清牲生盛精聖声製西誠誓請逝醒青静斉税脆隻席惜戚斥昔析石積籍績脊責赤跡蹟碩切拙接摂折設窃節説雪絶舌蝉仙先千占宣専尖川戦扇撰栓栴泉浅洗染潜煎煽旋穿箭線繊羨腺舛船薦詮賤践選遷銭銑閃鮮前善漸然全禅繕膳糎

そ
噌塑岨措曾曽楚狙疏疎礎祖租粗素組蘇訴阻遡鼠僧創双叢倉喪壮奏爽宋層匝惣想捜掃挿掻操早曹巣槍槽漕燥争痩相窓糟総綜聡草荘葬蒼藻装走送遭鎗霜騒像増憎臓蔵贈造促側則即息捉束測足速俗属賊族続卒袖其揃存孫尊損村遜

た
他多太汰詑唾堕妥惰打柁舵楕陀駄騨体堆対耐岱帯待怠態戴替泰滞胎腿苔袋貸退逮隊黛鯛代台大第醍題鷹滝瀧卓啄宅托択拓沢濯琢託鐸濁諾茸凧蛸只叩但達辰奪脱巽竪辿棚谷狸鱈樽誰丹単嘆坦担探旦歎淡湛炭短端箪綻耽胆蛋誕鍛団壇弾断暖檀段男談

ち
値知地弛恥智池痴稚置致蜘遅馳築畜竹筑蓄逐秩窒茶嫡着中仲宙忠抽昼柱注虫衷註酎鋳駐樗瀦猪苧著貯丁兆凋喋寵帖帳庁弔張彫徴懲挑暢朝潮牒町眺聴脹腸蝶調諜超跳銚長頂鳥勅捗直朕沈珍賃鎮陳

つ
津墜椎槌追鎚痛通塚栂掴槻佃漬柘辻蔦綴鍔椿潰坪壷嬬紬爪吊釣鶴

て
亭低停偵剃貞呈堤定帝底庭廷弟悌抵挺提梯汀碇禎程締艇訂諦蹄逓邸鄭釘鼎泥摘擢敵滴的笛適鏑溺哲徹撤轍迭鉄典填天展店添纏甜貼転顛点伝殿澱田電

と
兎吐堵塗妬屠徒斗杜渡登菟賭途都鍍砥砺努度土奴怒倒党冬凍刀唐塔塘套宕島嶋悼投搭東桃梼棟盗淘湯涛灯燈当痘祷等答筒糖統到董蕩藤討謄豆踏逃透鐙陶頭騰闘働動同堂導憧撞洞瞳童胴萄道銅峠鴇匿得徳涜特督禿篤毒独読栃橡凸突椴届鳶苫寅酉瀞噸屯惇敦沌豚遁頓呑曇鈍

な
奈那内乍凪薙謎灘捺鍋楢馴縄畷南楠軟難汝

に
二尼弐迩匂賑肉虹廿日乳入如尿韮任妊忍認

ぬ
濡

ね
禰祢寧葱猫熱年念捻撚燃粘

の
乃廼之埜嚢悩濃納能脳膿農覗蚤

は
巴把播覇杷波派琶破婆罵芭馬俳廃拝排敗杯盃牌背肺輩配倍培媒梅楳煤狽買売賠陪這蝿秤矧萩伯剥博拍柏泊白箔粕舶薄迫曝漠爆縛莫駁麦函箱硲箸肇筈幡肌畑畠八鉢溌発醗髪伐罰抜筏閥鳩噺塙蛤隼伴判半反叛帆搬斑板氾汎版犯班畔繁般藩販範釆煩頒飯挽晩番盤磐蕃蛮

ひ
匪卑否妃庇彼悲扉批披斐比泌疲皮碑秘緋罷肥被誹費避非飛樋簸備尾微枇毘琵眉美鼻柊稗匹疋髭彦膝菱肘弼必畢筆逼桧姫媛紐百謬俵彪標氷漂瓢票表評豹廟描病秒苗錨鋲蒜蛭鰭品彬斌浜瀕貧賓頻敏瓶

ふ
不付埠夫婦富冨布府怖扶敷斧普浮父符腐膚芙譜負賦赴阜附侮撫武舞葡蕪部封楓風葺蕗伏副復幅服福腹複覆淵弗払沸仏物鮒分吻噴墳憤扮焚奮粉糞紛雰文聞

へ
丙併兵塀幣平弊柄並蔽閉陛米頁僻壁癖碧別瞥蔑箆偏変片篇編辺返遍便勉娩弁鞭

ほ
保舗鋪圃捕歩甫補輔穂募墓慕戊暮母簿菩倣俸包呆報奉宝峰峯崩庖抱捧放方朋法泡烹砲縫胞芳萌蓬蜂褒訪豊邦鋒飽鳳鵬乏亡傍剖坊妨帽忘忙房暴望某棒冒紡肪膨謀貌貿鉾防吠頬北僕卜墨撲朴牧睦穆釦勃没殆堀幌奔本翻凡盆

ま
摩磨魔麻埋妹昧枚毎哩槙幕膜枕鮪柾鱒桝亦俣又抹末沫迄侭繭麿万慢満漫蔓

み
味未魅巳箕岬密蜜湊蓑稔脈妙粍民眠

む
務夢無牟矛霧鵡椋婿娘

め
冥名命明盟迷銘鳴姪牝滅免棉綿緬面麺

も
摸模茂妄孟毛猛盲網耗蒙儲木黙目杢勿餅尤戻籾貰問悶紋門匁

や
也冶夜爺耶野弥矢厄役約薬訳躍靖柳薮鑓

ゆ
愉愈油癒諭輸唯佑優勇友宥幽悠憂揖有柚湧涌猶猷由祐裕誘遊邑郵雄融夕

よ
予余与誉輿預傭幼妖容庸揚揺擁曜楊様洋溶熔用窯羊耀葉蓉要謡踊遥陽養慾抑欲沃浴翌翼淀

ら
羅螺裸来莱頼雷洛絡落酪乱卵嵐欄濫藍蘭覧

り
利吏履李梨理璃痢裏裡里離陸律率立葎掠略劉流溜琉留硫粒隆竜龍侶慮旅虜了亮僚両凌寮料梁涼猟療瞭稜糧良諒遼量陵領力緑倫厘林淋燐琳臨輪隣鱗麟

る
瑠塁涙累類

れ
令伶例冷励嶺怜玲礼苓鈴隷零霊麗齢暦歴列劣烈裂廉恋憐漣煉簾練聯蓮連錬

ろ
呂魯櫓炉路露労婁廊弄朗楼榔浪漏牢狼篭老聾蝋郎六麓禄肋録論

わ
倭和話歪賄脇惑枠鷲亙亘鰐詫藁蕨椀湾碗腕

あ
亞侑傲價啖喘嗚嗟嘲坏址埃墟婀嫂寇廈彙忽悛惘扼晏晨晟晰曖曠椹殷沐洒浣淺游滌滄炙炯炮焙煥爭當痣皓皹盪矜矮糺綺縣羹聚與茄葭蔬薊藜藹蘆蛇蛸蜑靫靆逃跳諚證豈贖趾跌踪軌逅邂逮邊鑚阡隘霙霰靄鞋頷顯餡饒飽鮫鰺馥鰊鴉鷲堯

い
佚勳嚴圷壹奥巌已帷廈廬弩彙忿慇愾愴憮戉戦摯日桿棘櫟殷毬氣洟湮澳炒焉熨爲薹疣疼痍礒齋稲絲綸縊聊苺蔺蚓蜀蝟蝗螽訝詭誂諚諌諱鄙鈑鑄閾陋隕顋鯆鰌鱒鼬鼾

う
侑吽呻唸鳴嘔嘯婉嫗悄憫罹捜摂暈栩棯鬱沽曙疼盂碾笙梗紆茴萼藝蘊蛆蟐蠢袿裲謡謳賣釉鑿閾闥戮頌頴鈍饂饉鶯鶉鷺齲

え
冤嚥圓婉嬬彗徊惠抉捐掏日朶條榮槐泄衍涎渕湮烟焉狄穢筵膨篶縊繹翳腋莚蛯蜒蝪裔豌鉞閻霙醫鯣鰓

お
侈俤倨傀傲儷凰厖吝嗚嘔巌囮醤夥奢奥奸嫗屏崗帶惧愕惶慄慳懊應懐扼拗拝拇掟撥收斂晏朦朧枉檻櫻欅汪游澳熨獺甌疸瘧窒筏縅脩隋膃荘蜜蟐諮諞邱隕隴竟頌頤颪飫餞驕鰛鴛鶯鸚熙

か
仄佻會偕傀價冑函刮剋巻廁呵咀咬喀嗅噌囮壘夥奸姜嫣孵學嵌嶽巌帷廈徊悍愕愾慳懐罹揶揄掾摑攫攄攫數旱暈暉枷枳檜栞框桿楷椙楮槐槁樂檻櫂欄沽浣涸滓溉煥煌爛燎燿爨爬猾獪獺珈瑕甌疥疳疸痒瘍瘡癇盥眷瞰蠶礙窩竈窶箆醤藍糜絣綸縅罐羚羹翔翡翳脚膾臈觚艾茴菁葭萼蘰櫃欅毬麾氣淨澁炯炬狡狭瑕畸疆疵痍瘡瘧癘癸皃矜礒秬奸筺筥糺緋綺緤羈膠鬨莢董薑蚯蛟蟯衾詭諱謦譴譫諧諤劭豈貉贓踝踵辣邂邯醸鉗鉤鉋鋲閂閾霍鞋頷顆餉餡鹸醸駱騙鬟鮠鰈鳧鴉鷲鵠鷁鷺鸛徽鼾齟齧熙

き
來倨兢几剪卉听咎哄喀嗅嚴毀墟夾姜嬌屓屹峡寄悖愾愧憬慙截拮拱挟揆暉杞杣枳柩框梟檮棘槿橇檗蘗櫃欅毬麾氣淨澁炯炬狡狭瑕畸疆疵痍瘡瘧癘奚皃矜礒秬奸筺筥糺緋綺緤羈膠鬨莢董薑蚯蛟蟯衾詭諱謦譴譫諧諤劭豈趾跪躬軌轍辟遽邱鋏鑚雉竟餃饉旭馼驕驥髞魏鱚麒堯熙

く
來勳吼啖啾嘴圀國屎岫岼惧憱斟曖杞栩梳栃椚棚楔槫櫟湫澳燻癨皹眩瞑碎箝箴箴縊茱萸蒟藏藥蚯蛄蛛踝踵鈎勒頸頽鹸黎齲

け
儉刮劍劒勁巻呟巌奎奸嶮巌彗恵慳憬抉拮楔憱檢欅氣炯烟痙眩眷脱瞼礙禊穢篁箝縣纈脛腱艱艾薊藝虔蛄蜆蜷螢蠖蠍衒袿褻訝蹊釵鉗閹險竟頸顯驗鯢鳧鴃鵙鶏齧

こ
亢傲兒凩凰剋咋吼咬哄哮哭圀國毀壺壼壽夾媚寇峡崗崑廣徨怙恆恍惶慷應懃懣戮戀戮拱拵捏攪敲瞼杞框栝棍棚楮槁毫汞沽洸洌涸淆渾溌澁漿濾炬煌狡狭猴珈珀琥琉瓠瘤皓盒盡噐磔禀笏箙箏筝皇篤籠粳糀緻縦羹聲肛胛朏膠蒟薑薨蘇號蛄蛟蝠蝗蝙蟐蟀禅詁誅譽谿蹊轉逅鈎錮鏝鑓鑚閙鞅餃閧閹魍鯒鰊鰉鸛

さ
倅凜刹哮喩嗟噪嘱囀塹壮奠娑寞寥寄崔彗彷徊徘徨悧慳憱捜晏柞椒棹椹榮榴様櫻殷麾沛洒浚潔淬滄澤炸熾爨狭猜猴瑣疆疝盒砌砕磋磔礙祿齋竄笊笶簀簪聴臍莢蔗薺藹蛹蝪蠍鵁讒賽蹉躁逍鏨鑚鑿閂雑霰靱颪髄鰓鰌鰭鷦鷯齊熙

し
乗侈侏俎僣兒厠呵呻咀咄咤啾嗟嗜嘴嘯嚊嚇嚊嚊址塒壽奢姜娑娜嫋宸實將屎岫峙嶌嶼幟廂従忸恣悄悛愼愧憔戌掟揉搦攝摯攘收敍斟眤晨晰杼枳栞梔條棕椒棯楫椹椹樒檢欄鬱殀泗衍洵洒浚淨湮淞滓滌滲澁澑瀞灸炒熾燗猩疂疝痣痺癈皺盡眞睫睛祀祠齋稠穣笏笙筍箏筝篩簪籔絲絨綽縒繩繝續羞翅翔聚聳聲肆脩臂膰舅舐舳舵芍茱茹茆荘菘菁蒋蓴蔦蕁藁藷蕭薈藉虱蛆蛛蜆蜀蜑蝨蠏蠑蠖蠡蜂蟯蠢裝裲襃襦觴訶詛詢誦誣諄諡證譲贄贖趾蹂踵蹙躾躔遼逍醸釋鉈鍼鑰鑓鐔鑄鑠閾隲靜頌顰餉饒驗騨髏髑髓鬚鯆鯏鯱鯣鰄鰌鰓鰔鰺鴟鵠鵜鶲鷆鷭霹齟槇

す
侑圖壽已彗悴拌捐掏擂數昴梳條棔毫漱潴燧犁狡皺穂簀篶糘羞脛脩隋臂臙芻董菘藁蝪螟裔辻迪酔銛閙隧鬚魑魅鰡鰭鱸

せ
倅伜僣刹剪喘單塹悴截戦攝擅晟晰楔橇殱氈泄涎淺潔炙狭猩疝癬睛砌禅窪笘筌筅筴筮箋箴繅聲贅臍菁薇藉薺蘇蚋蜻蜥蜩褻贅蹙銛錢阡陋隘靜餞髯鴿鼈齊

そ
仄俎倅伜夲雙咀噪囃壮嫂屹峙廂忖怱愴拵捜掀梳棕棗橇滄漉漱炒爭猜疽癌盥竈笊笙箒箏筝籔粽總續聳聰艘荘蔬薈藪藏蛆装詛諷謗譏讒贓踪躁邨雑颯鰺齟

た
井亢佇侘侑儖兌咤啖單喩嗜團塋垉壜娜婀嫋寳嶽帶帷幇彈怙悍憚憑截戦拿撻敲朶梳棟椽槃樂橙毯洸潭澤澹瀑炬燹爛爲默獺玳瑶璧當疊疸痰癬盥眈瞞磔筍箍皇糜糯糺緞繹羈隋茶蓼蕁臺袂襷諚譚譬貪赳躇躊迪逞鏨鐔頌頽颪駝駘騙驗體鬨魄鮹鴕齊堯

ち
佇侘倹冑嘲埃帙掉擲昵晃晝杼梃楮椹潔潴狆瑣疇疊稠笞粽緻膣舳蛛蜩蟄蛄褶誅誂貂趙躇躅躊邉鍮鎭鑄閤闥雉魑鰈

つ
亞傳儉兢几劍劒勁呟壺姜恆慎憖憑拿搗攅攫敍旁梃棍榴殱潴琲盡絆續罐翅苞蕾蘊虔褄訃赳跌蹉躅躑釉釵鋲鐔頌顆飄鶫

て
佚傳僞剎唸啼囀奠幀捏掟擲晟桿栖梃棣楷椽涕涅滌狄癲皓碾篆纒臀衒覿諂貂跌躑轉迪逞酊鈿鐡體熙

と
井俘偕倹吶咎咄咤嘲團壘塁嶌帷幀弩慟掏掉攝搗搏攅晨杼栩檮棘棹棠橙檢櫂檸濤滔獨獰瑙當疼盪瞠礪齋稲籘縅緞縢纔粍肭臀與艫茶臺蚌蛉蝪蜻蜥蜑蟷襠訥訶誦讀貪躅邨酘錮鏥鑓鑠陟鞆飩蠏髑鬩鰌鴟鶫鶏齊

な
儺雙哭啼喃嗟娜嬌愾慷慟懐拿抛擲棗泗泪洟涕濤瀾爲眄睥糲繩脩膾舐薺蛞蝓褻訛邊邉鉈霖鯑靡

に
兒怱搦棣楡渾滲瀑燗皰眈睨膠茹茶蕸蜷貳賛邉遽霍饒騨鯡鰊鶏

ぬ
倆塋攘濘粳蓴鵺

ね
塒佞恪慙拗捏捩棯檸涅濘猜諄闍鯰

の
乗亢佚嚥宸幟敍日烽熨瑙禮簟脩芒詛詈鑿頌堯熙

ほ
僂函刎辨匍匐卍咄喀喇囃夾婢孕寞峡嵌弾彙徘忖忸愧慙憚憊拝拌拂拮挟挨搏撥攀攘旛杤柞椒槃槃蘚沛洟衍滔濱瀑焙爬獏玻珀琲瑪瓣疥奚盂瞞磔礬祓秣筺筥箒絆羞翅胚脛腑艀苺范茉菠萼萬蕈薗薇蝟蟇蟠袢襦詢譚貉猿賣跛跋邉鈑鉋鋏鍼雹霹颯餞驀驟鬟魄魃鮠鰌鱧黴鼾遙

ひ
几剽曼單墋壼壽婢媚嬪將屁屓屏廂廣彌彎憑憫扁拂攣旱晝暉枢槍槃蘗櫃檳洽洸滉濱炯煥燹狒珀琲瓠疥痙痺癇皓皹眸睛矮砒碾祕齋稟禀縻罠罷翡脾臂苞薇蜚蠹襞襴譬贔鬩鬮鬨雹鞴顰飄髀髯髭鬢魃鮃鰌鵯鶸靡黴齊熙

ふ
佛俘俯弸匐雙哺奎孵巫帙彿忿懐拂掉梟桴琴槫檄渕潭瘋祓祿笙箋箙篶篩總腑艀艘蚋蛘蝠蝮衾袱褝訃誣諷跋蹂躙躙輻迪郭錮鞴馥艝鰤鱶鳧鵐鷲麩

へ
辨屁屏扁捐朶璧瓣眄睥瞑砒箆聘臍舳蝙螟袂襞諂諛貶辟辯邊邉酪闘霹騙鮃鼈

ほ
仄佛僂匍匐庖吽听吼咆哮哺埃塹寳彪幇彗彷彿恣拇拋擅旁旛昴朦桿梵榜檬歿殱沐潸炮烽焙黙琺瑠甌甍疱痣皰眸硼祠穂箒絣罐耄肆膀臍舫芒苞茫菠萌蒡稜蚌蚫螢蟒衊謗謦邊鉈鉋鞴頌馗魍魄鯆鰌鷲

ま
俎卍巻曼圓團娑學寞將彪彎憑晟枉枡毬洵淆滿瑠當眞睫瞞瞼祀秣紆繚纒芻苺茉萬蝮蠹襠詢諄賣邁鋲鏝雜饅驀髞鬘槇

み
實巫彌憫樒汞滿澪潴猥獏癸瞠瞰砌磋礬禊蛇罠聊肆茗薨蚓蚯蛟螟躬迪酬阡隧霎馗鹹鶚鷦鷯靡遙

む
彪巫撻曠權眸窩笘筥筵縢聟葭蟲貉貪賽邨飩齲

め
惠暈瑙瑪眩瞑筮紆線聘茗螟邂邏酪

も
傀刺址憑揉朦樒椶氈沐泄燗默疱齋糯耄脾舫艾芒萌銛靄髀魍鴃鵙

や
已恪悴憔扼揶晏棠椰烙燎簗繹腋蒐葯藪蕎薬衙輻鑢頤鵺

ゆ
佻侑喩岼揄搖檮楡游疣禪綽臾舳茹萸蚰蝓蝣裄諛譲邁釉饒鵆

よ
豫兌夭俟孕憑拗搖攀様涎燿瑤痒瘍縒與艾萬葯蕭蕎蛹衾装詁誦謡謦讀酊酪酔閾醪鴛鸚遙熙

ら
來儡剌喇拉擂攬樂欒涮瀾烙燗爛癩磊禮籃纘薙蕾襴辣邏酬駝駱騾鷺

り
凜吝寥崚廬悧恪慄罹戮楹棡濾燎瘤稟禀簗綸線羚聊莉蓼蔭蔺蛉蜊裲詈躙輔酬鑢隴霖驢魎鷯凜

る
壘泪瘤縷髏

れ
冽戀捩攣斂檸檬櫟澪瀝犁礪礫禮羚藜蛉蠣轢靂鰊鱧鴇黎

ろ
廬拉朧柧樓櫟棡濾瑯碌祿籠縷臘臈艫蘆螂螻轆轤鑢陋隴勒驢髏艫

わ
侘辨听呵夭彎悖拌猥猾猹獰瓣矮穢穣窩罠腋膀藝蟠豌鞋

「メモリーを初期化した時」・「電源ONした時」の設定

		メモリーを初期化した時の設定	電源ONした時の設定*1
表示上文書		全て消去	全て消去*2
カーソル位置		表示上左端	表示上左端
入力できる文字		ひらがな	ひらがな
登録	文章 外字	全て消去	前回の状態を保持
書式	ブロックごとの設定		
	横書き／縦書き	横書き	横書き
	もじ間	1.0mm	1.0mm
	ブロック長	固定なし	固定なし
	全文での設定		
	裏書き印刷	OFF	OFF
	斜め印刷	OFF	OFF
	プロポーショナル	ON	ON
	スムージング	ON	ON
	ブロック間隔	普通	普通
	よはく	あり	あり
	じどうおくり	ON	ON
設定	入力設定		
	挿入／上書	挿入	前回の状態を保持
	ローマ字／かな	ローマ字	前回の状態を保持
	ブザー音	ON	前回の状態を保持
	印字濃度	3	前回の状態を保持
	輝度	センター	前回の状態を保持
文字装飾			
フォント（書体）		ゴシック体	前回のカーソル位置のフォント状態を保持（明朝体、ゴシック体の場合のみ）
文字体		標準	標準
文字修飾		なし	なし
文字サイズ		ジャストフィット／全角	ジャストフィット／全角

*1　メモリー復帰後の書式は前回の状態を保持
*2　実行により、メモリー復帰（参照 16ページ）

仕様

形　　式：KL-S10

入力

キー配列：JIS配列
入力方法：ローマ字入力、JISかな入力
変換方式：熟語変換・単漢字変換

辞書

内蔵辞書数：熟　語　約65,000語（派生語を含む）
　　単漢字　約13,000語

文字種

5,844文字
漢　　字：4,166文字
　JIS第1水準 …… 2,965文字
　JIS第2水準 …… 1,201文字
ひらがな：249文字
　全　角 …… 83文字
　1/4角 …… 166文字
カタカナ：258文字
　全　角 …… 86文字
　1/4角 …… 172文字
数　　字：30文字
　全　角 …… 10文字
　1/4角 …… 20文字
アルファベット：156文字
　全　角 …… 52文字
　1/4角 …… 104文字
記号：744文字
　全　角 …… 444文字
　1/4角 …… 300文字
絵　文　字：241文字
　全　角 …… 241文字

表示

表示方式 ：6桁(全角)×2行液晶表示(入力・状態・フォーマット表示付き)
※入力部分は6桁×1行
表示文字数 ：12文字(全角)
表示文字構成 ：16×16ドット(全角)、8 × 8ドット(1/4角)

文書編集

文字サイズ：全角・上付・下付
文字修飾：網掛・下線・枠付

印刷

印刷方式：熱転写方式
解 像 度：200dpi
印 刷 幅： 6mm幅テープ使用時…… 4mm
9mm幅テープ使用時…… 8mm
12mm幅テープ使用時……10mm(拡大印刷時は12mm)
18mm幅／24mm幅テープ使用時……16mm
文字構成：48×48ドット(全角)
※印字倍率によって、このドット数から拡大・縮小した文字で印刷します。
12×12ドット(上付・下付)
16×16ドット(縮小印刷)
書 体：ゴシック体※・明朝体※・英数タイトル・英数ステンシル
※ この書体は、(財)日本規格協会と使用許諾契約を締結して使用しているものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。
フォントとして無断複製することは禁止されています。
• 平成明朝体™W8 • 平成角ゴシック体™W5
文字間ピッチ：0.0mmから1ドット(約0.125mm)きざみで最大約31.9mmまで設定可能
テープ長さ：0.0cm～99.9cmまで設定可能
印刷速度：約12mm/s(複数行の時は、約6.6mm/s)
印刷方向：横書き・縦書き・裏書き
印刷文字体：標準・白抜・影付・立体
印刷行数：6mm幅テープ使用時…… 1行～2行まで印刷可能
9mm幅テープ使用時…… 1行～4行まで印刷可能
12mm幅テープ使用時 …… 1行～5行まで印刷可能
18mm幅／24mm幅テープ使用時…… 1行～8行まで印刷可能

印刷文字倍率変更：
《通常印刷》
6mm幅テープ使用時…… 1×1倍 (3.0×3.0mm)～
…… 1×8倍 (3.0×24.0mm)
9mm幅テープ使用時…… 1×1倍 (3.0×3.0mm)～
…… 2×8倍 (6.0×24.0mm)
12mm幅テープ使用時 …… 1×1倍 (3.0×3.0mm)～
…… 3×8倍 (9.0×24.0mm)
18／24mm幅テープ使用時…… 1×1倍 (3.0×3.0mm)～
…… 5×8倍 (15.0×24.0mm)
《縮小印刷》
6mm幅テープ使用時…… 1×1倍 (2.0×2.0mm)～
小1×8倍(2.0×16.0mm)
9mm幅テープ使用時…… 1×1倍 (2.0×2.0mm)～
小2×8倍(4.0×16.0mm)
12mm幅テープ使用時 …… 1×1倍 (2.0×2.0mm)～
小3×8倍(6.0×16.0mm)
18/24mm幅テープ使用時…… 1×1倍 (2.0×2.0mm)～
小4×8倍(8.0×16.0mm)

ロゴコレクション：15種類

内部記憶

文字編集用の記憶：最大127文字
文字登録用の記憶：最大2,644文字

登録・呼出し

登録：文字編集用記憶エリア一括登録＋自動ソーティング
呼び出し：順次呼出し・直接呼出し

電源・その他

ACアダプター使用時：AD-A12070(付属)
乾電池使用時：単3形アルカリ乾電池×8本
電池寿命…標準印刷で連続印刷したとき(周囲温度、約20℃)
18mm幅テープ、約3巻分

メモリー保護用電池：本体内蔵
電池寿命……本体裏面ラベルに表示されている交換時期まで。(周囲温度20℃の場合)
※交換時期までに、お買い上げ販売店または最寄りのカシオテクノ・サービスステーションに交換をご依頼ください。(有料交換)
消費電力：12W
オートパワーオフ：約6分
大きさ：幅196mm×奥行195mm×高さ63.5mm(足含む)
重さ：約580g(電池を除く)
使用温度：10℃～35℃

別売品一覧

テープタイプ(長さ)	テープ幅	24ミリ	18ミリ	12ミリ	9ミリ	6ミリ
	テープ色	旧形番号(KR-24)	旧形番号(IR-18)	旧形番号(KR-12)	旧形番号(IR-9)	旧形番号(KR-6)
スタンダードテープ(8m)	白に黒文字	XR-24WE	XR-18WE	XR-12WE	XR-9WE	XR-6WE
	黄に黒文字	XR-24YW	XR-18YW	XR-12YW	XR-9YW	XR-6YW
	黄に赤文字	XR-24YWR				
	緑に黒文字	XR-24GN	XR-18GN	XR-12GN	XR-9GN	XR-6GN
	赤に黒文字	XR-24RD	XR-18RD	XR-12RD	XR-9RD	XR-6RD
	青に黒文字	XR-24BU	XR-18BU	XR-12BU	XR-9BU	XR-6BU
	白に赤文字		XR-18WER	XR-12WER	XR-9WER	
	白に青文字		XR-18WEB	XR-12WEB	XR-9WEB	
	金に黒文字		XR-18GD	XR-12GD	XR-9GD	
	銀に黒文字		XR-18SR	XR-12SR	XR-9SR	
	黒に金文字		XR-18BKG		XR-9BKG	
	黒に銀文字		XR-18BKS		XR-9BKS	
	透明に黒文字	XR-24X	XR-18X	XR-12X	XR-9X	XR-6X
	透明に金文字		XR-18XG		XR-9XG	
	透明に銀文字		XR-18XS		XR-9XS	
	透明に赤文字		XR-18XRD		XR-9XRD	
白文字テープ(8m)	緑に白文字	XR-24AGN	XR-18AGN	XR-12AGN	XR-9AGN	
	赤に白文字	XR-24ARD	XR-18ARD	XR-12ARD	XR-9ARD	
	青に白文字	XR-24ABU	XR-18ABU	XR-12ABU	XR-9ABU	
	黒に白文字	XR-24ABK	XR-18ABK	XR-12ABK	XR-9ABK	
	透明に白文字	XR-24AX	XR-18AX	XR-12AX	XR-9AX	

テープタイプ（長さ）	テープ幅	24ミリ	18ミリ	12ミリ	9ミリ	6ミリ
蛍光色テープ（5.5m）	テープ色		旧形番号(IR-18F)			
	蛍光ピンクに黒文字		XR-18FPK	XR-12FPK	XR-9FPK	
	蛍光赤に黒文字		XR-18FRD	XR-12FRD	XR-9FRD	
	蛍光オレンジに黒文字		XR-18FOE	XR-12FOE	XR-9FOE	
	蛍光黄に黒文字		XR-18FYW	XR-12FYW	XR-9FYW	
	蛍光緑に黒文字		XR-18FGN	XR-12FGN	XR-9FGN	

デザインテープ（5.5m）	テープ色					
	ブルーに黒文字		XR-18D1		XR-9D1	
	グリーンに黒文字		XR-18D2		XR-9D2	
	オレンジに黒文字		XR-18D3		XR-9D3	
	グリーンに黒文字（花柄）		XR-18D4		XR-9D4	
	オレンジに黒文字（花柄）		XR-18D5		XR-9D5	
	ブラウンに黒文字（熊柄）		XR-18D6			
	ブルーに黒文字（熊柄）		XR-18D7			
	パープルに黒文字（ペンギン柄）		XR-18D8			
	イエローに黒文字（ペンギン柄）		XR-18D9			

パステルテープ（5.5m）	テープ色					
	ラベンダーに黒文字		XR-18ULA	XR-12ULA	XR-9ULA	
	ブラッサムに黒文字		XR-18URD	XR-12URD	XR-9URD	
	マリーンに黒文字		XR-18UBU	XR-12UBU	XR-9UBU	
	ミントに黒文字		XR-18UGN	XR-12UGN	XR-9UGN	
	バナナイエローに黒文字		XR-18UYW	XR-12UYW	XR-9UYW	

テープタイプ（長さ）	テープ幅	24ミリ	18ミリ	12ミリ	9ミリ	6ミリ
ニューパステルテープ（5.5m）	テープ色					
	ラベンダーに黒文字			XR-12KLA	XR-9KLA	
	ブラッサムに黒文字			XR-12KRD	XR-9KRD	
	マリーンに黒文字			XR-12KBU	XR-9KBU	
	ミントに黒文字			XR-12KGN	XR-9KGN	
	バナナイエローに黒文字			XR-12KYW	XR-9KYW	

メタリック調テープ（5.5m）	テープ色					
	ブルーに黒文字		XR-18P1		XR-9P1	
	パープルに黒文字		XR-18P2		XR-9P2	
	ピンクに黒文字		XR-18P3		XR-9P3	
	ペールグリーンに黒文字		XR-18P4		XR-9P4	

屋内用テープ（8m）	テープ色					
	白に黒文字		XR-18HWE		XR-9HWE	
	ラベンダーに黒文字		XR-18HLA		XR-9HLA	
	ローズに黒文字		XR-18HRO		XR-9HRO	
	アクアに黒文字		XR-18HAQ		XR-9HAQ	

●使用上の注意

このテープは感熱テープを使用しているため、次の場所ではテープが変色しやすいので使用を避けてください。

- 窓際など、直射日光をうける場所や屋外
- 高温や雨、水のかかる場所

※これらの場所で使用される場合は、屋内用テープ以外の使用をおすすめします。

●保管時の注意

高温、湿気、日光を避けて保管してください。

テープタイプ（長さ）	テープ幅	24ミリ	18ミリ	12ミリ	9ミリ	6ミリ
メンディングテープ（8m）	テープ色					
	黒文字		XR-18MBK		XR-9MBK	

布転写テープ（5m）	テープ色		旧形番号(IR-118)			
	黒文字で布地に転写		XR-118BK			
	赤文字で布地に転写		XR-118RD			
	青文字で布地に転写		XR-118BU			

インスタントレタリングテープ（8m）	テープ色		旧形番号(IR-181)			
	黒文字		XR-18LBK			

反射テープ（1.5m）	テープ色		旧形番号(IR-18R)			
	反射黄に黒文字		XR-18RYW			

ディズニーキャラクターテープ（5.5m）	テープ色					
	ブルーに黒文字		XR-18DY1	XR-12DY1		
	レモンイエローに黒文字		XR-18DY2	XR-12DY2		
	グリーンに黒文字		XR-18DY3	XR-12DY3		
	ライトグリーンに黒文字		XR-18DY4	XR-12DY4		
	ライトブルーに黒文字		XR-18DY5	XR-12DY5		
	ラベンダーに黒文字		XR-18DY6	XR-12DY6		
	レッドに黒文字		XR-18DY7	XR-12DY7		
	ライトオレンジに黒文字		XR-18DY8	XR-12DY8		
	ピンクに黒文字		XR-18DY9	XR-12DY9		
	グレーに白文字		XR-18DY10	XR-12DY10		
	ダークブルーに白文字		XR-18DY11	XR-12DY11		
	ブラウンに白文字		XR-18DY12	XR-12DY12		

テープタイプ（長さ）	テープ幅	24ミリ	18ミリ	12ミリ	9ミリ	6ミリ
サンリオキャラクターテープ（5.5m）	テープ柄					
	ハローキティ		XR-18S1			
	けろけろけろっぴ		XR-18S2			
	ポチャッコ		XR-18S3			
	バッドばつ丸		XR-18S4			
	バッドばつ丸とその仲間		XR-18S5			

強粘着テープ（5.5m）	テープ色					
	白に黒文字		XR-18GWE	XR-12GWE	XR-9GWE	
	透明に黒文字		XR-18GX	XR-12GX	XR-9GX	
	黄に黒文字		XR-18GYW	XR-12GYW	XR-9GYW	

抗菌テープ（5.5m）	テープ色					
	白に黒文字		XR-18BWE	XR-12BWE	XR-9BWE	
	透明に黒文字		XR-18BX	XR-12BX	XR-9BX	
	青に黒文字		XR-18BBU	XR-12BBU	XR-9BBU	

スタンプ用テープ（3m）						
		XR-24ST	XR-18ST			

専用スタンプホルダー

スタンプサイズ(タテ×ヨコ)	インクの色	型番
ST-10・・・・・・・・・・小S判 20mm 10mm	黒	ST-10BK
	赤	ST-10RD
	蛍光ピンク	ST-10FPK
	蛍光オレンジ	ST-10FOE
	蛍光グリーン	ST-10FGN
ST-15・・・・・・・・・・小L判 55mm 10mm	黒	ST-15BK
	赤	ST-15RD
	蛍光ピンク	ST-15FPK
	蛍光オレンジ	ST-15FOE
	蛍光グリーン	ST-15FGN
ST-20・・・・・・・・・・大S判 32mm 16mm	黒	ST-20BK
	赤	ST-20RD
ST-25・・・・・・・・・・大L判 70mm 16mm	黒	ST-25BK
	赤	ST-25RD

※ST-10、ST-15には、スタンプ用テープXR-18STをお使いください。
※ST-20、ST-25には、スタンプ用テープXR-24STをお使いください。

テープタイプ(長さ)	テープ幅	24ミリ	18ミリ	12ミリ	9ミリ	6ミリ
ファンシーテープ(40画面分)	テープ柄					
	カシオキャラクター		XR-18N1			
	カシオデザイン		XR-18N2			
ディズニーキャラクターファンシーテープ(40画面分)	テープ柄					
	ミッキー		XR-18ND1			
	ミッキー&ミニー		XR-18ND2			
	クマのプーさん		XR-18ND3			
サンリオキャラクターファンシーテープ(40画面分)	テープ柄					
	バッドばつ丸		XR-18NS1			
	ハローキティ		XR-18NS2			
	ハローキティ（カオハナ）		XR-18NS3			
	ポチャッコ		XR-18NS4			

●操作方法

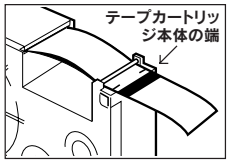
❶「書式」の「よはく」が、「あり」になっていることを確認します。
※「あり」になっていないときは、「あり」に設定し直してください。

❷ ブロックの長さを「4.0cm」に設定します。

❸ 文字サイズを「2×2」に設定します。

❹ 文字を入力します。
※「文字修飾」、「文字体」、「フォント」を設定できます。
※ 複数行入力することはできません。
※「入力した文字を2つ以上のブロックに分ける設定」はできません。
※「4.0cm」よりも長くなってしまうときは、入力した文字を減らしてください。

❺ ファンシー（かたぬき）テープカートリッジを、必ず位置合わせをしてからセットします。
テープに印刷されている太い線と細い線の間にテープカートリッジ本体の端がくるように、位置を合わせてください。
※ セットした後、テープをひっぱらないでください。印刷される位置がずれてしまいます。
※ セットした後、テープをカットしないでください。



❻ 印刷を行ないます。

❼ 本体のテープカッターでカットします。

クリーニングテープ XR-24CLE

ネームランド用ハサミ CU-10

※品切れの際は、ご容赦ください。
※別売り品については一部予告なしに変更となる可能性があります。

ご使用上の注意

NAME LANDを末ながくご愛用いただくために以下の点にご注意ください。

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、極端な高低温下での使用は避けてください。
使用温度範囲は、10℃～35℃です。

- NAME LANDの上に物をのせないでください。

- コーヒー、ジュースなどの飲物や花びんの水などをこぼさないでください。

- 分解しないでください。故障の原因になります。

- テープ出口、プリンター部分にクリップやピンなどを落とさないでください。

- 落としたり、たたくなど強い衝撃を与えないでください。

- テープを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。

- テープカートリッジが入っていない状態でテープカッターを操作しないでください。
カッターの刃が破損する場合があります。

- プリンターヘッドに指などを触れないでください。

- テープカッターに、必要以上に力を加えないようにしてください。
破損や故障の原因になります。

- テレビやラジオのそばで使用しないでください。
テレビやラジオのそばでご使用になると、受信障害の原因になることがあります。

- 本機が汚れたときは、乾いた布で拭くか、中性洗剤に浸して固くしぼった布で拭いてください。シンナーやベンジンなどの揮発性の液体を使わないでください。

- プリンターヘッドが汚れると、印字が不鮮明になります。
参考 この場合は、アルコールを浸した綿棒で、プリンターヘッドの表面を軽く拭いてください。（74ページ）

索引

あ行

網掛け …… 54
イメージ表示 …… 58
イメージャー …… 47
印刷 …… 59
印刷濃度 …… 74
印字倍率 …… 50
上付き …… 52
裏書印刷 …… 48
上書き …… 72
絵文字 …… 29
オートパワーオフ …… 16
音設定 …… 72

か行

カーソル …… 18
改行 …… 43
拡大印刷 …… 39
確定 …… 24
影付 …… 55
下線 …… 54
カタカナ変換 …… 23
かな入力 …… 22
漢字変換 …… 24
記憶 …… 66
輝度調整 …… 73
ゴシック体 …… 53
ゴムローラー …… 75

さ行

削除 …… 30
下付き …… 52
縮小印刷 …… 43
書式 …… 45
書体 …… 53
白抜 …… 55
ジャストフィット印刷 …… 44
スタンプ印刷 …… 61
スムージング …… 48
前候補 …… 25
全文削除 …… 32
挿入 …… 31

た行

タイトル文字 …… 53
縦書き …… 47
単漢字変換 …… 25
定形フォーマット …… 36
テープ送り …… 60
テープカッター …… 11
テープカートリッジ …… 12
テープながさ …… 46
デモ印刷 …… 16
登録 …… 64,66
取消し …… 9

な行

斜め印刷 …… 49
入力 …… 19

は行

倍率 …… 51
バックアップ電源 …… 16
反転 …… 26
フォント …… 53
部分削除 …… 30
プリンターヘッド …… 75
フレーム …… 56
ブロック …… 43
ブロック間隔 …… 48
プロポーショナル …… 48
文削除 …… 32
変換 …… 24

ま行

無変換 …… 23
メモリー …… 66
メモリーオーバー …… 66
文字間隔 …… 46
文字削除 …… 30
メイン電源 …… 13
メモリー初期化 …… 15
モード表示 …… 17
文字倍率 …… 50

や行

横書き …… 47
余白 …… 49
呼出し …… 64,66

ら行

立体 …… 55
レイアウト表示 …… 58
ロゴコレクション …… 41
ローマ字入力 …… 22

わ行

枠付き …… 54